

瑞浪市市民生活の現状についての アンケート調査報告書

平成25年10月

瑞浪市

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の設計	1
3 配布・回収状況	1
4 アンケート調査における標本誤差	1
5 報告書の見方	1
II 調査結果	2
1 あなた自身について	2
2 瑞浪市の暮らしやすさについて	5
3 皆さんの暮らしの現状などについて	6
4 まちの現状について	10
5 みなさんの幸福度について	15
6 設問 17 の詳細記述内容	18
(1) 健康福祉分野	18
(2) 生活環境分野	19
(3) 都市基盤分野	21
(4) 産業経済分野	23
(5) 生涯学習分野	26
(6) 新たなまちづくり	27
資料編	31

I 調査の概要

1 調査の目的

「第6次瑞浪市総合計画」では、まちづくりの進み具合を数値で測るための「指標」を設けており、その現状値や将来の目標値を把握することを目的に実施しました。

2 調査の設計

- ①調査地域 瑞浪市全域
- ②調査対象 市内に居住する20歳以上の市民、1,000人
- ③抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出法
- ④調査方法 郵送によるアンケート調査
- ⑤調査期間 平成25年8月13日(火)～8月30日(金)

3 配布・回収状況

本アンケートの配布数と有効回収数は下記の通りとなっています。

配布数	有効回収数	有効回収率
1,000	488	48.8%

4 アンケート調査における標本誤差

抽出によるアンケート調査では、統計上多少の誤差が生じます。そのため、その調査がどの程度の精度を持った回答結果であるかを示す指標として、「標本誤差」という数値があります。

以下の表に本調査における「標本誤差」を整理します。

この表の見方は、例えば、「設問の回答数が488あり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±4.40%以内(64.40%～55.60%)である」とみることができます。

(標本誤差早見表)

回答比率 回答者数	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
488	±2.70%	±3.59%	±4.12%	±4.40%	±4.49%
400	±2.98%	±3.98%	±4.55%	±4.87%	±4.97%
300	±3.45%	±4.60%	±5.27%	±5.63%	±5.75%
200	±4.23%	±5.64%	±6.46%	±6.91%	±7.05%

※母数：32,676人(平成25年8月1日時点の満20歳以上の市民)

5 報告書の見方

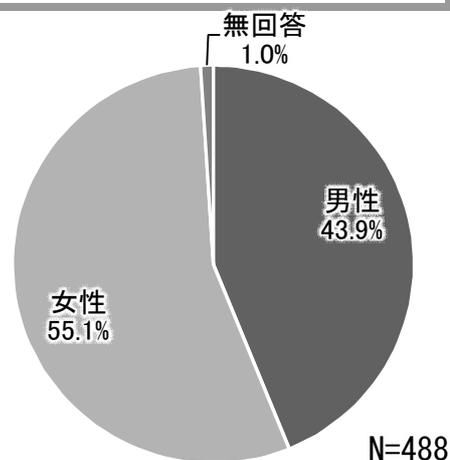
- (1) 図表中のNとは、回答者総数のことです。
- (2) 割合はNを100.0%として算出し、小数点以下第二位を四捨五入したため合計が100.0%にならない場合があります。

II 調査結果

1 あなた自身について

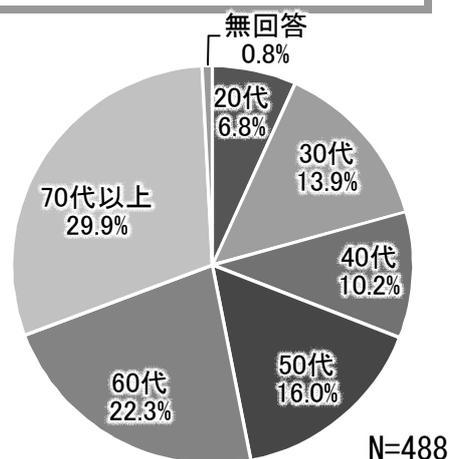
問1 性別

全体では「女性」が55.1%、「男性」が43.9%となっています。



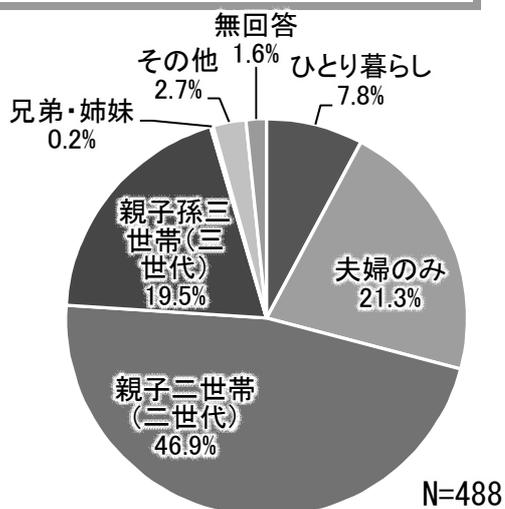
問2 年齢

全体で最も多いのは「70代以上」で29.9%、次いで「60代」22.3%、「50代」16.0%となっています。



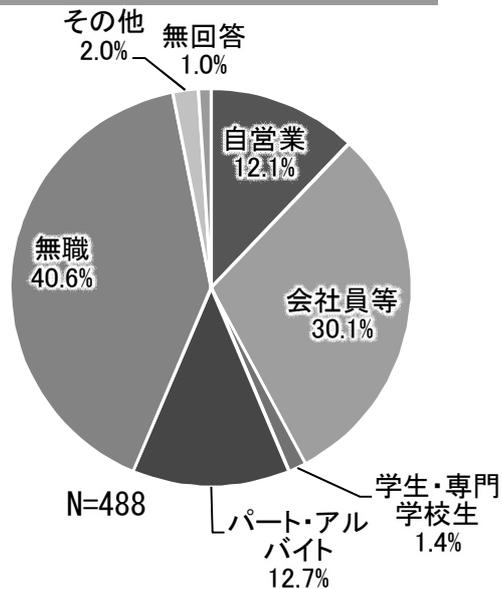
問3 家族構成

全体で最も多いのは「親子二世帯（二世帯）」で46.9%、次いで「夫婦のみ」21.3%、「親子孫三世帯（三世帯）」19.5%となっています。



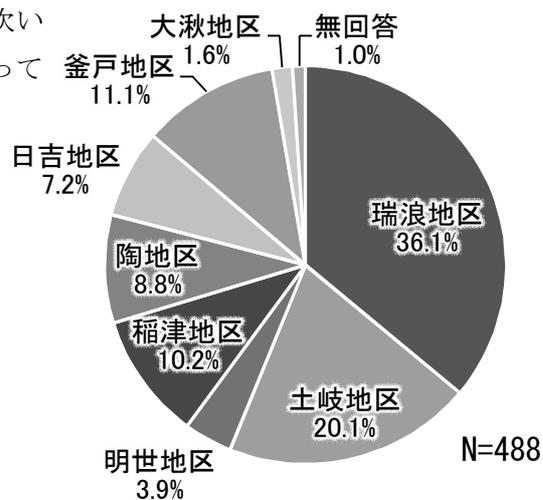
問4 職業

全体で最も多いのは「無職」で40.6%、次いで「会社員等」30.1%、「パート・アルバイト」12.7%となっています。



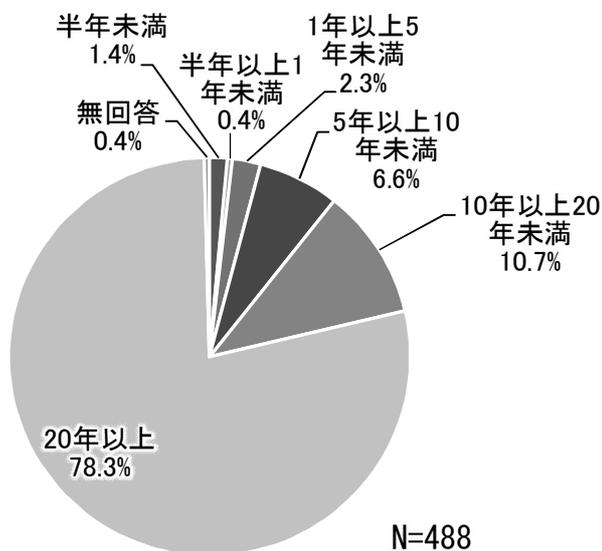
問5 居住地

全体で最も多いのは「瑞浪地区」で36.1%、次いで「土岐地区」20.1%、「釜戸地区」11.1%となっています。



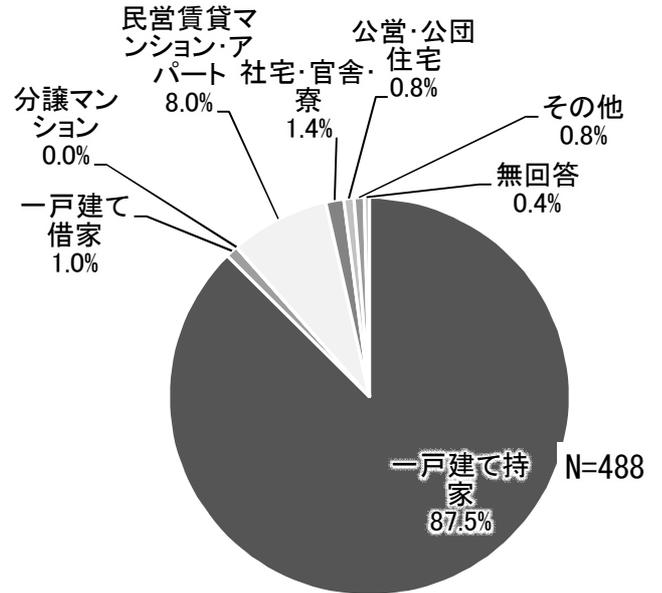
問6 居住年数

全体で最も多いのは「20年以上」で78.3%、次いで「10年以上20年未満」10.7%、「5年以上10年未満」6.6%となっています。



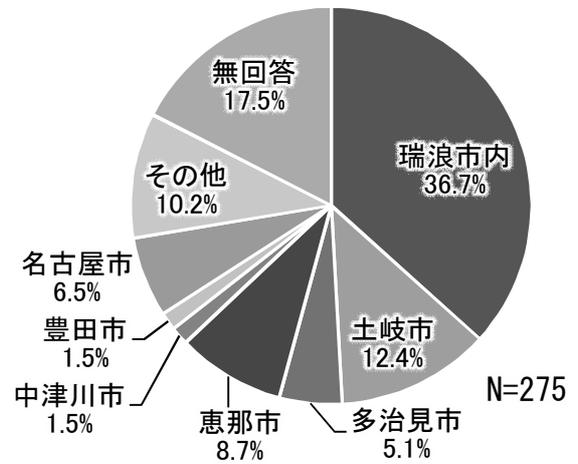
問7 住宅の種類

全体で最も多いのは「一戸建て持家」で87.5%、次いで「民営賃貸マンション・アパート」8.0%、「社宅・官舎・寮」1.4%となっています。



問8 通勤・通学先（問6の「無職」、「無回答」の213件を除く）

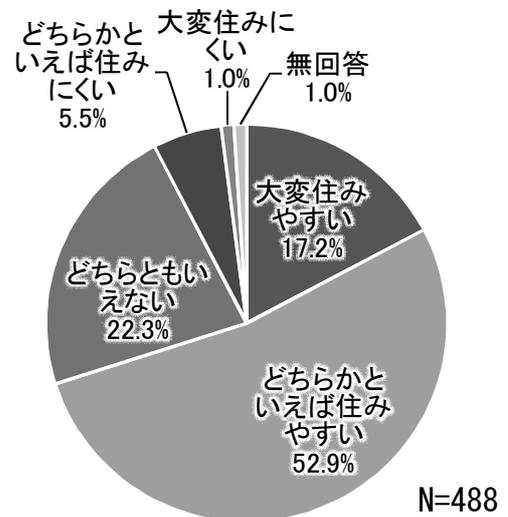
全体で最も多いのは「瑞浪市内」で36.7%、次いで「土岐市」12.4%、「恵那市」8.7%となっています。



2 瑞浪市の暮らしやすさについて

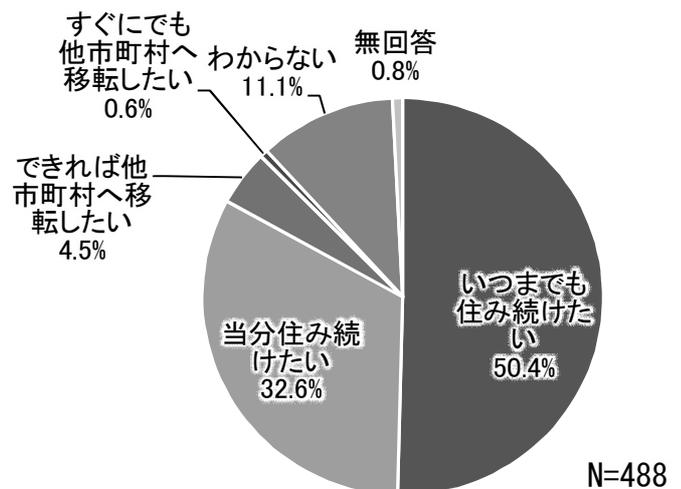
問9 総合的にみて、瑞浪市は住みよいところだと感じますか？

全体で最も多いのは「どちらかといえば住みやすい」で 52.9%、次いで「どちらともいえない」22.3%、「大変住みやすい」17.2%となっています。



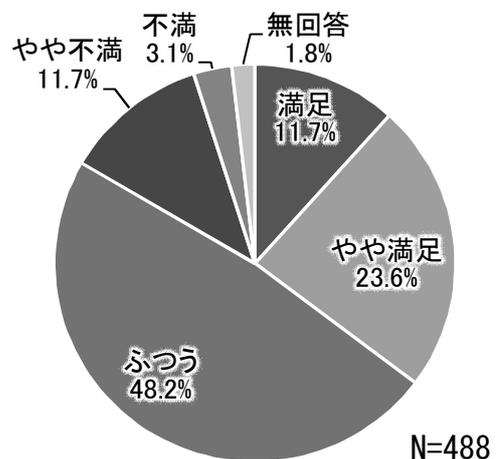
問10 これからも瑞浪市に住み続けたいと思いますか？

全体で最も多いのは「いつまでも住み続けたい」で 50.4%、次いで「当分住み続けたい」32.6%、「わからない」11.1%となっています。



問11 瑞浪市の現状について、あなたは総合的にみてどのように感じていますか？

全体で最も多いのは「ふつう」で 48.2%、次いで「やや満足」23.6%、「満足」11.7%となっています。

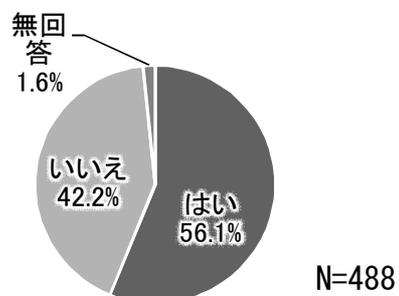


3 皆さんの暮らしの現状などについて

問 12 日常生活に関する次の各項目について、「はい」または「いいえ」のうち、あなたの状況にあてはまる方をそれぞれ1つ選んで○印をつけてください。

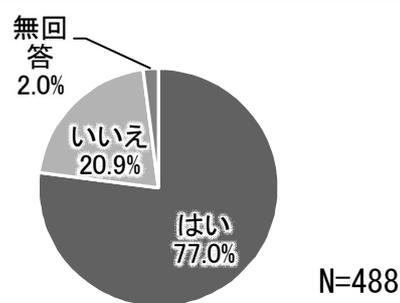
問 12-1 あなたは、日頃から健康づくりを実践していますか。

全体では「はい」が 56.1%、「いいえ」が 42.2%となっています。



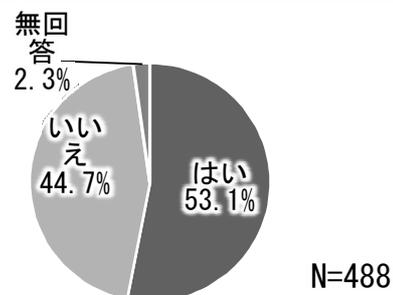
問 12-2 あなたは、ごみの4R活動に取り組んでいますか。

全体では「はい」が 77.0%、「いいえ」が 20.9%となっています。



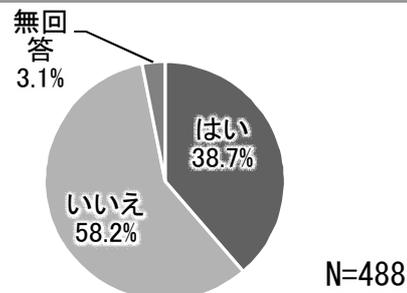
問 12-3 あなたは、省エネルギー・新エネルギーへの取り組みをしていますか。

全体では「はい」が 53.1%、「いいえ」が 44.7%となっています。



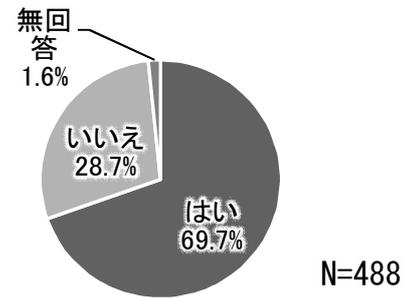
問 12-4 あなたは、災害・火災・急病などに対する備えをしていますか。

全体では「いいえ」が 58.2%、「はい」が 38.7%となっています。



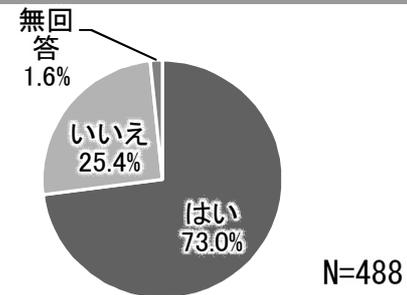
問 12-5 あなたは、住宅用火災警報器を設置していますか。

全体では「はい」が 69.7%、「いいえ」が 28.7%となっています。



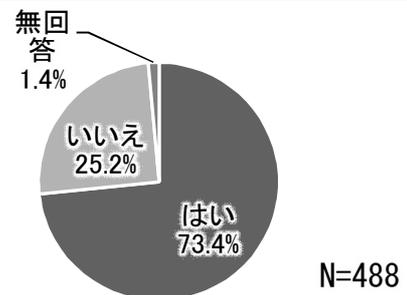
問 12-6 あなたは、困りごとを相談できる人や場所がありますか。

全体では「はい」が 73.0%、「いいえ」が 25.4%となっています。



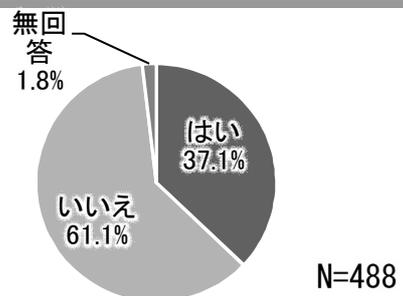
問 12-7 あなたは、地元の農作物を食べるように心がけていますか。

全体では「はい」が 73.4%、「いいえ」が 25.2%となっています。



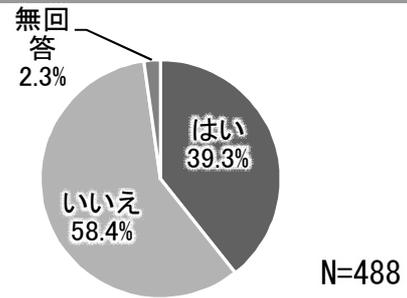
問 12-8 あなたは、市内の商店街（小規模商店）でよく買い物をしていますか。

全体では「いいえ」が 61.1%、「はい」が 37.1%となっています。



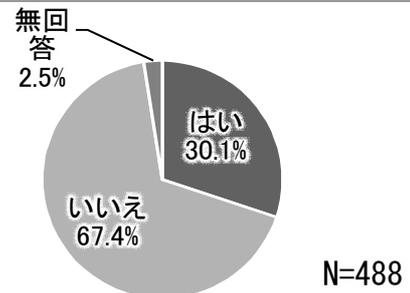
問 12-9 あなたは、生涯学習（趣味・スポーツを含む）に取り組んでいますか。

全体では「いいえ」が 58.4%、「はい」が 39.3%となっています。



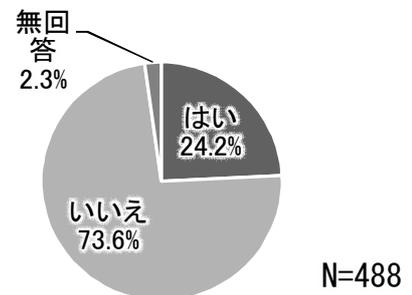
問 12-10 あなたは、日頃からスポーツや運動に親しんでいますか。

全体では「いいえ」が 67.4%、「はい」が 30.1%となっています。



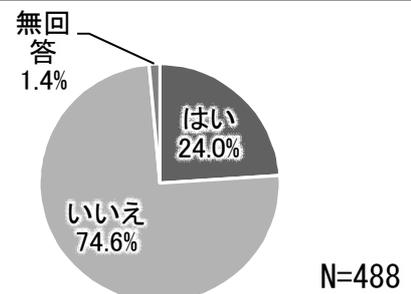
問 12-11 あなたは、日頃から文化・芸術や郷土の歴史や文化に親しんでいますか。

全体では「いいえ」が 73.6%、「はい」が 24.2%となっています。



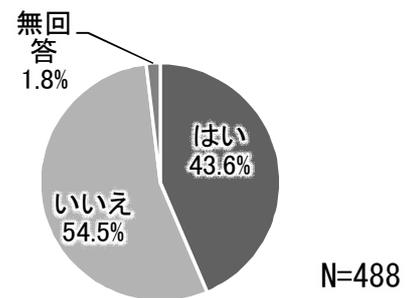
問 12-12 あなたは、地域活動やボランティア、NPO活動に参加していますか。

全体では「いいえ」が 74.6%、「はい」が 24.0%となっています。



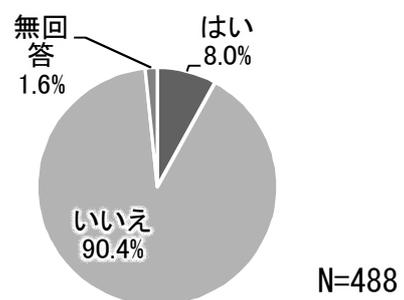
問 12-13 あなたは、まちの情報を、わかりやすく知ることができますか。

全体では「いいえ」が 54.5%、「はい」が 43.6%となっています。



問 12-14 あなたは、過去1年間に人権を侵害されたと感じたことがありますか。

全体では「いいえ」が 90.4%、「はい」が 8.0%となっています。

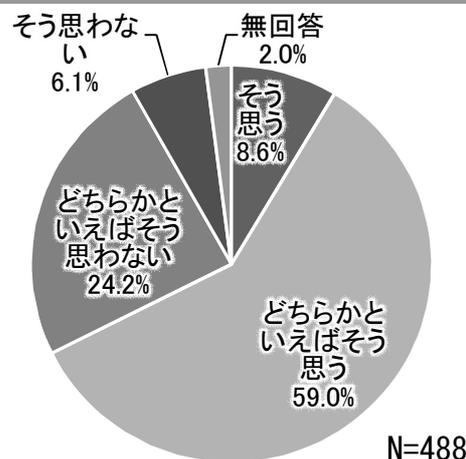


4 まちの現状について

問 13 まちの現状に関する次の各項目について、あなたのお考えに最も近い番号をそれぞれ1つ選んで○印をつけてください。

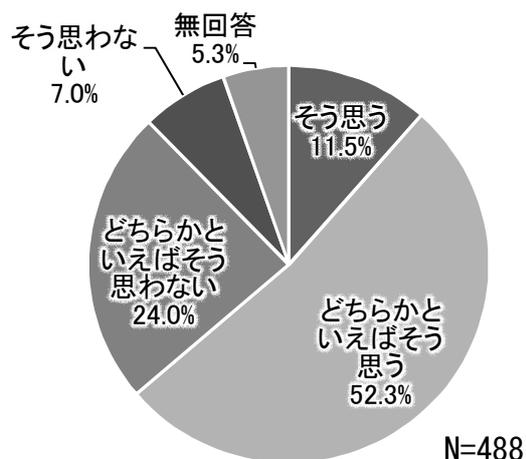
問 13-1 瑞浪市は、地域の支え合いや社会保障が充実しており、安心して暮らせるまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で 59.0%、次いで「どちらかといえばそう思わない」24.2%、「そう思う」8.6%となっています。



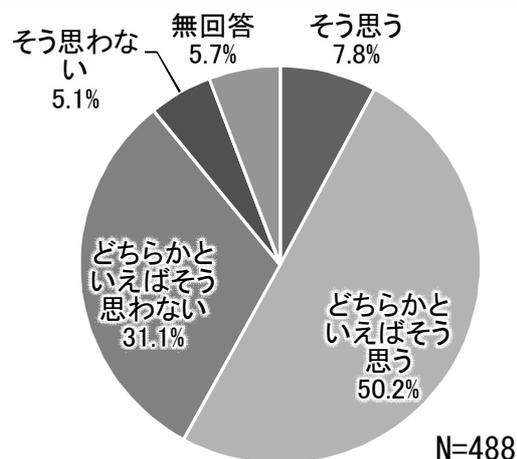
問 13-2 瑞浪市は、子どもを産み育てやすいまちだと思いますか

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で 52.3%、次いで「どちらかといえばそう思わない」24.0%、「そう思う」11.5%となっています。



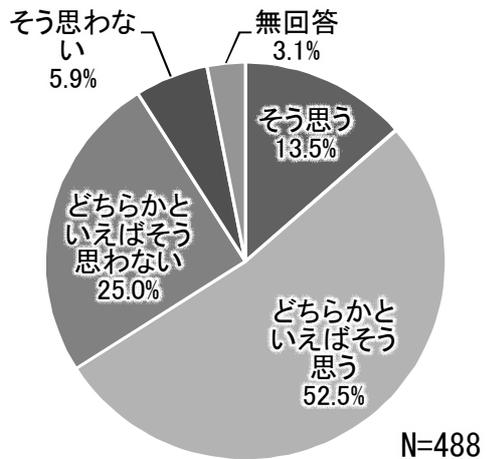
問 13-3 瑞浪市は、障がい者やその家族が安心して暮らせるまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で 50.2%、次いで「どちらかといえばそう思わない」31.1%、「そう思う」7.8%となっています。



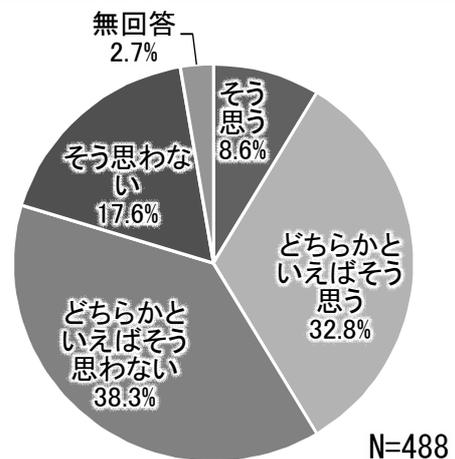
問 13-4 瑞浪市は、高齢者が地域で元気に暮らせるまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で 52.5%、次いで「どちらかといえばそう思わない」25.0%、「そう思う」13.5%となっています。



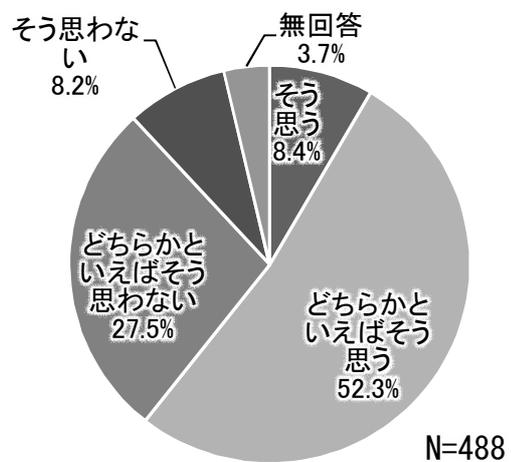
問 13-5 瑞浪市は、利用しやすい公共交通が整っているまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思わない」で 38.3%、次いで「どちらかといえばそう思う」32.8%、「そう思わない」17.6%となっています。



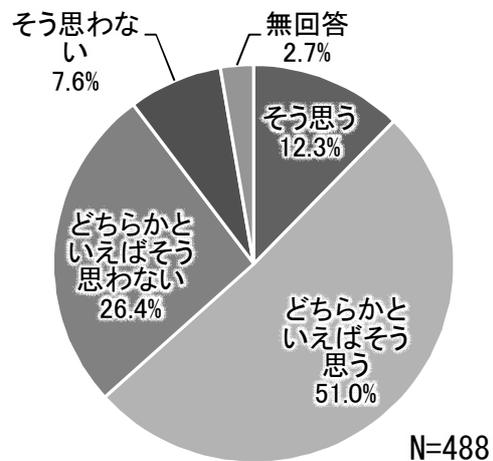
問 13-6 瑞浪市は、犯罪や事故対策がしっかりとなされていて、安全で安心なまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で 52.3%、次いで「どちらかといえばそう思わない」27.5%、「そう思う」8.4%となっています。



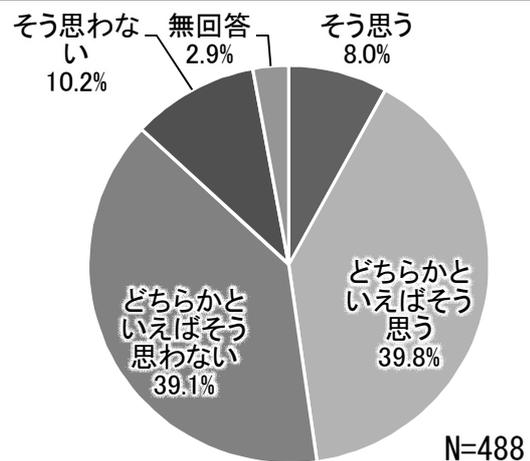
問 13-7 瑞浪市は、必要な道路が整備され、安全で快適に生活ができているまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で 51.0%、次いで「どちらかといえばそう思わない」26.4%、「そう思う」12.3%となっています。



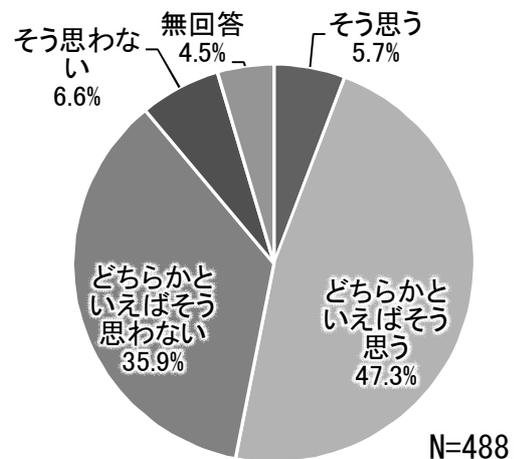
問 13-8 瑞浪市は、誇りの持てる、魅力あるまちなみだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で 39.8%、次いで「どちらかといえばそう思わない」39.1%、「そう思わない」10.2%となっています。



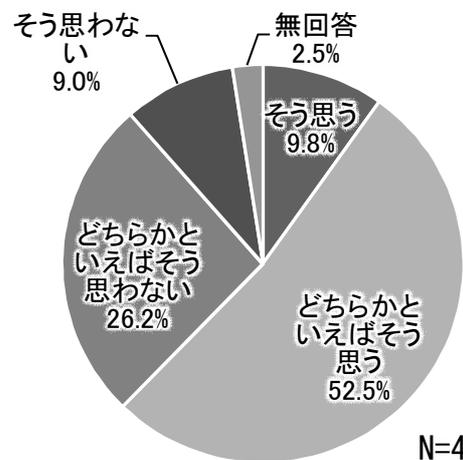
問 13-9 瑞浪市は、防災対策等が整い、安心して快適な住環境なまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で 47.3%、次いで「どちらかといえばそう思わない」35.9%、「そう思わない」6.6%となっています。



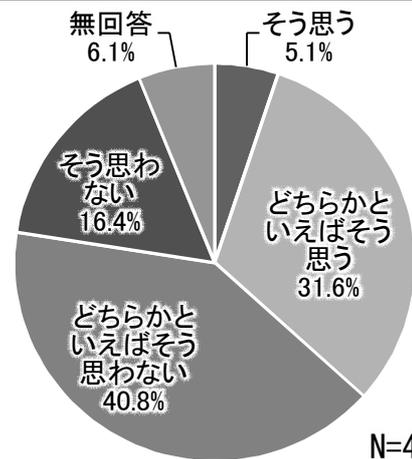
問 13-10 瑞浪市は、水洗化推進により、市内を流れる川、身近な水路がきれいなまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で 52.5%、次いで「どちらかといえばそう思わない」26.2%、「そう思う」9.8%となっています。



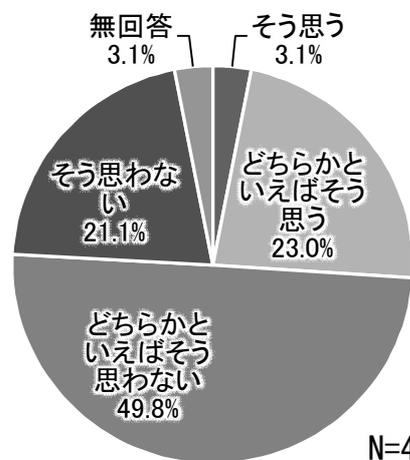
問 13-11 瑞浪市は、働きやすいまちだと思いますか

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思わない」で 40.8%、次いで「どちらかといえばそう思う」31.6%、「そう思わない」16.4%となっています。



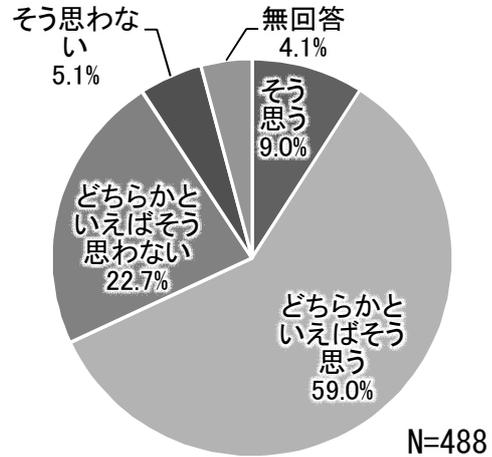
問 13-12 瑞浪市は、市内の観光資源の魅力が高まっているまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思わない」で 49.8%、次いで「どちらかといえばそう思う」23.0%、「そう思わない」21.1%となっています。



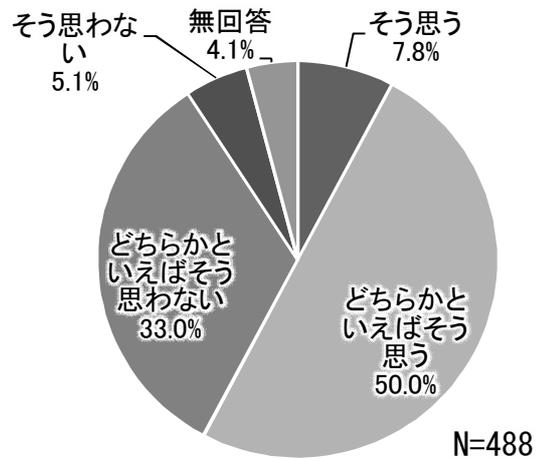
問 13-13 瑞浪市は、学校・家庭・地域が連携して子どもの成長と安全を支えているまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で 59.0%、次いで「どちらかといえばそう思わない」22.7%、「そう思う」9.0%となっています。



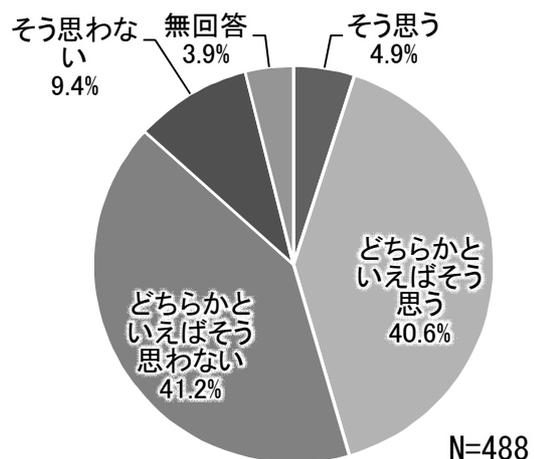
問 13-14 瑞浪市は、地域での交流や活動が活発に行われているまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で 50.0%、次いで「どちらかといえばそう思わない」33.0%、「そう思う」7.8%となっています。



問 13-15 瑞浪市は、市民ニーズに合った事業が行われ、まちが良くなってきているまちだと思いますか。

全体で最も多いのは「どちらかといえばそう思わない」で 41.2%、次いで「どちらかといえばそう思う」40.6%、「そう思う」4.9%となっています。

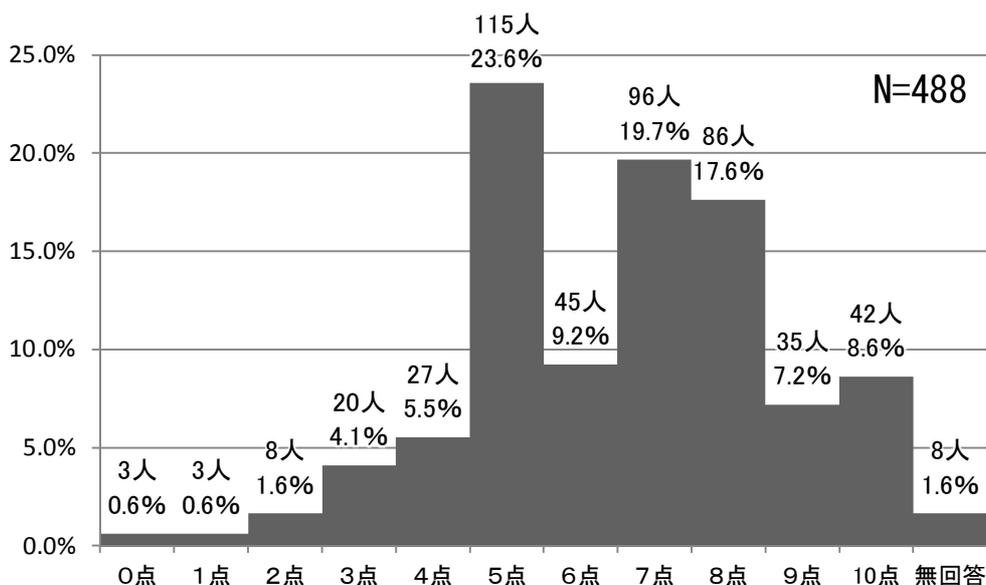


5 みなさんの幸福度について

問14 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

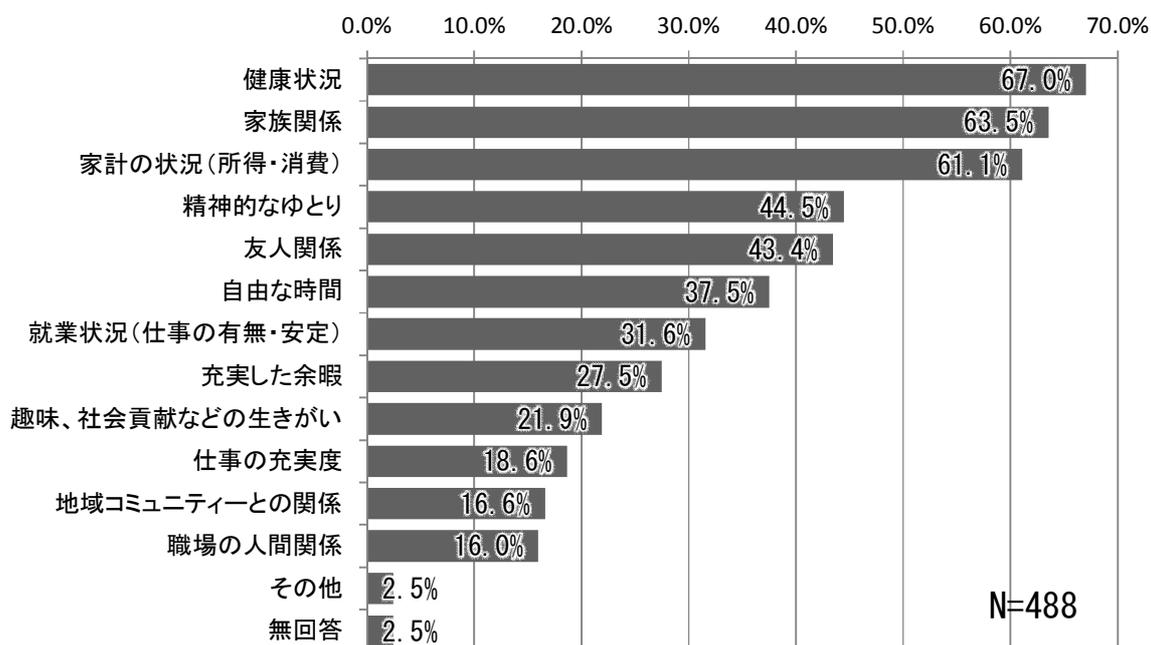
全体で最も多いのは「5点」で23.6%、次いで「7点」19.7%、「8点」17.6%となっています。

全体の合計点は3,127点、平均点は6.5点となっています。



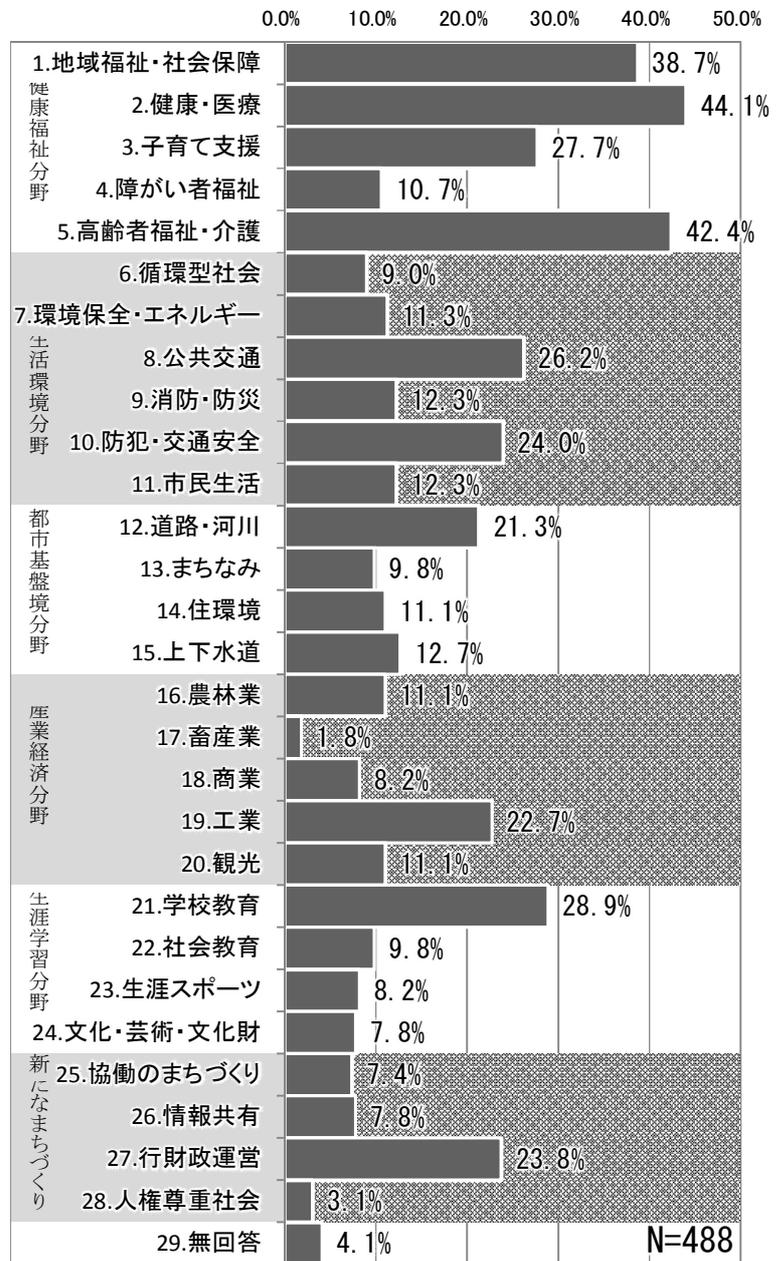
問15 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。(複数回答)

全体で最も多いのは「健康状況」で67.0%、次いで「家族関係」63.5%、「家計の状況(所得・消費)」61.1%となっています。



問 16 瑞浪市民の幸福感を高めるために、瑞浪市が特に重点的に実施すべき事業は何だと思いますか。(複数回答)

全体で最も多いのは「健康・医療」で44.1%、次いで「高齢者福祉・介護」42.4%、「地域福祉・社会保障」38.7%となっています。
健康福祉分野に関する項目が他の分野よりも回答が多くなっています。



問 17 市民の皆さんの暮らしを豊かにするために、意見や提案（アイデア）、瑞浪市の将来像や夢をお持ちでしたら、是非、お聞かせください。（自由記述）

瑞浪市の将来像や夢について尋ねたところ、298 件の意見が寄せられました。

キャッチフレーズをその内容別に整理すると、「行財政運営」に関連するものが最も多く 51 件、次いで「工業」が 30 件、「道路・河川」19 件などが多く挙げられています。

表 分野別の件数

分野	件数	分野	件数	分野	件数
1. 地域福祉・社会保障	6	11. 市民生活	3	21. 学校教育	10
2. 健康・医療	7	12. 道路・河川	19	22. 社会教育	3
3. 子育て支援	10	13. まちなみ	5	23. 生涯スポーツ	5
4. 障がい者福祉	2	14. 住環境	5	24. 文化・芸術・文化財	2
5. 高齢者福祉・介護	14	15. 上下水道	4	25. 協働のまちづくり	14
6. 循環型社会	5	16. 農林業	4	26. 情報共有	4
7. 環境保全・エネルギー	4	17. 畜産業	0	27. 行財政運営	51
8. 公共交通	14	18. 商業	18	28. 人権尊重社会	0
9. 消防・防災	11	19. 工業	30	29. その他	18
10. 防犯・交通安全	14	20. 観光	16		

6 設問 17 の詳細記述内容

(1) 健康福祉分野

1. 地域福祉・社会保障

オアシス運動、今の若者（子ども達）挨拶、声をかけることがない。土岐川沿いのウォーキング、散歩に出かけていた頃、学校へ行く児童に会いますが、朝の挨拶が、声掛けがない、掛けていたらどんなにか楽しい一日を過ごすことができるのではないかと。中学校まで医療費無料、児童手当はもらっている、私達老人にはうらやましいかぎり。年金は下がる、介護保険は上がる、今まで働いてきた私達にとって哀れな老後です。

介護施設等の充実等、高齢社会だからしょうがないのかもしれないけど、その日暮らしに近い低所得の庶民にとって介護保険の天引きは（それも年々上がっていく）本当にきびしい生活を強いられます。施設等にもう少し安く利用できるようなになれば、と思う。まだまだみ直すところがあるような気がします。

自分達が高齢者になってもきちんと居場所を持てるのですか。子ども達は普通の生活が営めるのですか。子ども達の将来は大丈夫なのですか。住んでいるところが限界集落になるとも言われています。それを考えると後10年、後20年、不安は計り知れないものです。でもここを離れることは考えないことにしています。今、自分にできることは何でもしようと思っています。あいさつ、声掛け、行事への参加、些細な事しかできませんがそれが将来の自分の居場所につながるような気がするのです。

市民一人一人が良い暮らしができる瑞浪市を作るために、人にやさしく、思いやりの心を持って人々に接する、知り合いでない人でも明るく挨拶（おはようございます、こんにちは、こんばんは）が出来る町であれば、心豊かな町になるのではないのでしょうか。

少子高齢社会が益々進んで、これから瑞浪市がどうなるのか想像すると、不安な面があります。周辺を見ても独居の高齢者の方が増えています。これから民生委員、社会福祉委員と行った方々の役割が、一層重要になっていくように思います。また独身の方も以前より多く、それぞれ様々な事情もあるでしょうが、やはり何らかの公的なサポートが必要であると感じます。身近なところで、現在、町内会の班長をしておりますが、アパートに住んで見える若い方の加入は少なく、運営も昔からのしきたりで進んで行きます。地域共同体の基礎となる町内会をもっと現代に即した組織体に改善して、若い世代の方々も加入しやすくなればと望みます。

私は働くお母さんが安心して働ける町、地域全体で子育てができる町、そしていつでもお母さんを助けてあげられるそんな環境、そんな町ができたらいいな。

2. 健康・医療

40歳未満でも希望すれば乳がん等の検診を市で受けられるようにしてほしい。

釜戸、陶など忘れられた町をもう少し考えてほしい。高齢化、医者もいない。そこに住んでいる人達は救急車も間に合わない。病気になったらあきらめるしかないですか？

健康診断は希望者定員を設けず、希望者全員が受信できるよう希望します。個人負担は設定すること。

東濃厚生病院を市民病院にするべき（患者の意見を聞かない）。事務員の話聞いて頭にきたことがたびたびあり。十六銀行のATMを置いて欲しい。売店の品揃えが悪い。エアコンが効いてない。職員が座るところだけ効いている。とにかく患者の意見を聞くべき。

病院へ行くのは緊張するもの、少しでも気楽な気持ちで行くためにも（大きな病院では先生の顔写真と何科がモニターで流されていると聞いたことはあるけれど、どの病院でもとなると経費がかかることなので）、私は似顔絵を希望（親しみを感じる）。ついでに自分の得意技術、アピール事項など盛りだくさんで。それをまとめて市民に配布していただければとってもうれしいのですが、病院を選ぶきっかけに役立つのではと思います。ネットで見られるかもしれないけど、機械もないし、あっても自分でできないので。

不妊治療への補助（恵那、中津川はあり）。子育てへの補助の充実。

私は瑞浪市内在住なので、本当に住みよいところです。日吉町や陶町等過疎地に人を集める方法を考えてほしいです。土地はいっぱいあるのに。

3. 子育て支援

以前、介護保険についてお聞きしたく市役所の窓口に行ったことがあります。慣れない介護でどうしたらいいかわからず、体力的にも精神的にも限界に近いときでした。しかし、窓口では「電話をかけてから来てほしい」が第一声でした。皆が皆、手順や仕組みがわかっているわけではないし、老老介護をしている方も少なくありません。助けを求めたいけどどうしたらいいかわからないと言う方も多いと思います。これは介護に限らず、子育て支援でも、地域福祉全体に言えると思います。もう少し、心ある対応をしていただきたいと思いました。

お年寄りが今の子ども達を世話できる施設を作った方がいいのでは。

学童の値段をもっと安くして欲しい。預けないと働けないのに、あんなに高いと働いても全てパート代がなくなりそう。

子育て支援の断続

子育て支援を進めてください。

子どもが安全に安心して遊べる場所が多くほしい。自分の子どもが小学生になって思ったことですが、明世地区や釜戸地区に児童館があったらよいなど。児童館でなくても地域の人と関わることの出来る、誰もが行きや

すい場所が数多くあるとよいと思います。

児童館はありますが、夏休み中など共働き家庭では子どもをどう過ごさせたらいいのか悩みます。小学校の近く（できれば敷地内）に学童クラブなどを設置していただくと有り難いです。

小学校の学童をもっと安く。保育料、未満児 高すぎて何のために働いているのかわからない。

住み始めて間もないので、よく分かりませんが、恵那市出身の人が結婚を機に瑞浪に移り住む人をよく聞きます。恵那市に比べて税金が少しだけ安く、若い夫婦向けのアパートが多い、またはお値打ち、通勤する名古屋方面へ少しでも近くなる等の理由からでしょう。必然的に小さな子どもを持つ親を多く知っていますので、子どもを育てる世代を支えるものが充実された市になっていただければと思います。

託児所、保育園、幼稚園を増やしてほしい。

4. 障がい者福祉

特別支援学校の設立。障害者支援施設及び働ける場所の充実。

特養の施設をもっと作ってほしい

5. 高齢者福祉・介護

駅の近くに空き家が沢山ありますが、そういうところを老宅所等にしていったらどうかと思います。年になると交通の便の悪いところは不便ですから。

介護施設の充実等

介護を受けている人に心からの対応。決まりごとでなく。

岐阜県で一番年寄りが元気な町瑞浪。計画的、継続的な健康づくりの実践を行ない、生活習慣病予防を徹底して行なう。予防教室の場をコミュニケーションの場とし、地域のつながりを切らない。安心して年をとりたい。

元気な高齢者の人材活用（ボランティア含む）の組織化

高齢化が進むこの時に、国民年金で入れる老人施設を作りたいと思います。

高齢化が進む中で、自助、共助、公助の認識を高める必要がある。また行政との協働に関わっていくためにも、個人の参画意識の高揚が望まれる。

高齢者増加に対する対応をさらに良くする。

高齢者の孤独死等の問題がニュース等で取り上げられていますが、当市では高齢者だけの家庭は如何ほどあるのでしょうか。高齢者の方々は総じて自発的に相談される方は少なく、人に迷惑は掛けたくないと思っている方が大多数だと思います。故に弱者に温かい手と優しい心が必要かと思う次第です。定期的に訪問するとか、ブザー等の配布とかはできないのでしょうか。

高齢者の住みやすい市になると良い（福祉、医療関係）。

高齢者を介護する家族に対する、精神的に余裕が出来る集まりなどがもっと増えたらいいし、助けてほしいので、もっと介護する人の立場になって何か機関ができたらいいいです。施設の入所の申し込みをしても順番待ちで高い所へは金銭的に無理なため、援助があるとうれしい。認知症に対する病院が少ないのもっと力を入れてほしい。

祖父母が高齢になり、より高齢者福祉、介護の充実の大切さを感じています。仕事を続けながら、祖父母の介護もできるように市の施設などの力も借りたいと思っていますので、誰もが気楽により安心して利用できるようよろしくお願いします。

老人が安心して暮らせる町づくりを進める。他の地域からでも老人等が移れる町にする。老人のコミュニティを作り、安心して余生を暮らせるようにする。

老人会または友人と気軽に話し合えるところが欲しいと思います。自分たちでお茶を沸かし、気軽に寄るところが一箇所でもできたらとってもうれしいです。

(2) 生活環境分野

6. 循環型社会

エコキャップを収集し、企業等に送ると社会福祉の一環として車椅子等が支援していただけると聞いています。隣市ではすでに実行しているとか。当市でも資源ごみの収集に加えていただけたらいいかでしょうか。

ゴミ袋の値段を下げてほしい。

ゴミ袋を安くしてほしい

市民は勿論ですがジョギングや犬の散歩等で外出の多い方にポリ袋を持参いただき、不法に捨てられているゴミ等（空き缶、ペットボトル他）に気付いたら収集したならば町もきれいになり、心も豊かになると思います。生ゴミの再利用。全国的に今、焼却されている生ゴミは国の宝という意識から再利用が行われている。焼却炉で焼却されている燃料代は油の高騰で増加する一方である。無から有を生み出す生ゴミは宝である。各家庭、給食センター、各自事業所の生ゴミの分別の徹底と収集によって肥料にして再利用する施設建設。

7. 環境保全・エネルギー

犬、猫を飼育する家庭が増やしている。それはそれでいいが、散歩の道路に大便が放置されているのを目にして飼い主のマナーの悪さに悲しさを覚える。私宅の近くの空き家にも、時々帰宅する主人が残り物を与えるためか、猫の親子が次々巣を持ち、近所の大所荒らしをされるのに困っている。

高齢者のため、まだ墓地が無いため、市の方で市報に墓地の紹介とか載せてもらいたい。瑞浪の地に眠りたいから。

太陽光発電、電気自動車などの補助金を充実していただきたい。

瑞浪超深地層研究所があるため、最終処分場になるのではないかと不安があります。今の子どもたちがずっと永く住むことができる瑞浪市であってほしいと思います。

8. 公共交通

10年以上多治見市に勤めています。通勤距離、時間等生活の中にくい込んでいますので、子どもを生み育てていくとなると、やはり将来的には市内に勤めたいと考えています。そこで企業誘致を積極的に行っていただき、子どもがいる女性が正社員として就職しやすい環境になったらいいと思います。自転車で通勤できる距離が夢です。

釜戸町から瑞浪まで車で買い物に出ています。車の運転ができなくなり、出かけられなくなった時のことを思うと、とても不安です。病院に行くにもそうです。緑がいっぱいのこの町が好きですが、この不便さは困ります。

車がないと買い物や駅や役所保健センターなど、子どもを連れて行くのに大変なので、市民バスの時間をもっと増やしてほしい。議員さんに危険な箇所をいっても直してもらえない。

車社会でなく、スモールタウン化して交通、福祉を重点的、効果的にしたらよい。

交通が不便である、少子化により学校の通学が大変、税金の使い方を考える、老人が老人を介護することの大変さ、支援の方法、不便のために若者が住めない町であること

コミュニティバスの運営についても見直しをお願いしたい。

コミュニティバスの運行回数を増やしてほしい。

山中のため、学校、駅、病院、買い物、高齢になり車の運転が出来なくなると大変になることが心配です。若い者は仕事に行ってしまう、病院の送り迎え、買い物の荷物、駅の階段、瑞浪からのタクシーは高額になり心配です。

市内の交通は、細部まで心配りをし、市民の一人一人が交通会社の管理、負担をし、利用者は極く安くする。（高齢者が増える。高齢者が運転をし、事故を起こさないように車の利用がしやすくなるように考える。）

市のバスが少ない。

陶町に暮らしています。今はバスがありますが、バスがなくなると暮らしていけません。陶町はお医者さんがお年寄りです。若いお医者さんが来てくださればと思います。

農村部に住む人々が公共の交通機関を利用して、市の中心部にまでいつでも出かけられるような町であってほしい。車がないと買い物にも不便なことが多い。

瑞浪市は山間部で暮らす人達が多く、特に高齢化していて車にも乗れなくなって、買い物、病院など行動できないで困ってみえる方が多いことを理解してほしい。文化、芸術などほど遠い暮らしをしている市民のいることを知ってほしい。市街地と山間部とのくらしの差。同じ市民としてどうしても忘れられがちな人達が豊かな気持ちで暮らせるよう心を配ってほしい。七夕まつりで賑わう町と隣家の灯りさえみえない山間部。暮らしぶりは違っていても同じ市民です。忘れないで下さい。

私の父はこの瑞浪市で2年前健康に亡くなった。おかしなことだが、5歩歩いて膝をついて急死。96才。亡くなる前、自分でスクーターに乗り買い物、病院へ行っていました。ガソリン入れ、買い物でお金を払い、認知症になることなく寝込まず、1分で亡くなりました。私は知多市から嫁いできましたが、父は瑞浪が住みやすいと、数年前に瑞浪に住みました。高齢者に足（つまりバスなど）さえあれば、自分で自分の事ができます。コミュニティバスをたくさん地域に出せるよう、それが瑞浪市の税金をあまり使わず、皆が幸せ。

9. 消防・防災

大きな災害もなく、瑞浪はいいところだと思っています。働ける会社が多く、福島県の方達に来ていただけるのにいいと思います。

来ると予想される東海・東南海地震に備えて、各自が意識すると共に、共存できる知識等を学習、体験する機会が増えるといいと思います。例えば小中学校と合同で防火訓練を行ったり、または救急救命講習会を各地域で行ったりするとよいと思います。

いつまでも緑豊かで住みやすい町でありますように。

救急車の有料化推進。

広報のスピーカーの音が聞き取りにくい。恵那市のような家に一つずつ広報器が備えてあれば聞きやすいかなと思います。

地震、水害などの災害に犯されることの少なくない瑞浪市に永住できることに感謝している。

消防署について なぜ、消防署を建てる時に太陽光をしないで今頃だと思います。公共施設を建てるにあたっては、よくよく考えて無駄を無くすべきです。

防災 田舎ほど危険な箇所が多い。避難所が危険箇所になっているところもある。これらを行政で見直してもらい、本当の避難所を作ってほしい。

防災無線が聞こえづらい（基地を移転したため）

瑞浪市の発展のために、公民一丸となって取り組んでいく必要がある。

瑞浪市は土岐川が象徴する美しい町ですが、市役所、文化センター、消防本部、きなあつ瑞浪、東濃康生病院といった瑞浪市の中枢が土岐川沿いにあり、万が一土岐川が氾濫したら大混乱することにならないか。特に消防本部や避難場所に指定されている土岐小学校に本当に避難できるのかと後悔してしまいます。昨今のゲリラ豪

雨を見るたびに、そのあたりのリスクと対策を考える必要もあるのではと思います。

当地方は、今まで大きな天変地変はありませんでしたが、温暖化に伴う気候の変動で、世界的に豪雨や干ばつ、地震などの記録的な災害が頻発しております現象に鑑み、予想外の災害が発生した場合の救助活動や避難場所の確保など、一層の安全安心対策に努めてください。

10. 防犯・交通安全

6月に自転車でピアゴまで買い物に行く途中、戸狩の交差点で青信号になり、車が止まったのを確かめて娘と2人で横断歩道を歩いていたとき、軽トラック（信号無視）にはねられそうになりました。びっくりしてナンバーを見ることもできませんでしたが、危険な運転をする高齢者には、運転させないでください。赤信号で止まっていた車の運転手さんが「危なかったね、怪我なくてよかったね」と声を掛けてくれました。

カーブミラーの設置をお願いしたいです。

子どものことに力をいれている、子育てをここでできて良かったと思える町であると思っています。ただ今後、小学校に上がる子がいるのですが、不審者等が出ることはよく聞きますし、車上荒らしにあったこともあり、安全の面では少し不安です。警察の巡回等（通学時間の、毎日ではなくても）や学校の柔軟な対応（例えばかんたん携帯を行き帰りだけでも持たせる）や、何かあった時に助けを求められるような場所の地図があれば。車での犯罪がテレビでもよく聞かれる昨今、子どもも親も安心して学校に通わせることができるのではと小学校までの距離があるのでそう思います。あとは今の所、私自身の中では、満足で、瑞浪に移って来て良かったと思います。

最近、瑞浪も事件などが多いからもっと安心して暮らしたい。

週末、道路を猛スピード（おそらく100Km以上）の車、オートバイが騒音を出しながら我が物顔で走っている。この現状をどうにかしてもらいたい。

生活道を走る車のうち、他県ナンバーは無謀運転をする。地域の人達が安心して歩けるよう配慮する工夫をしてください。

治安をはじめとする、規律とお互いのルールを守る社会秩序の実現。

盗難（放置）自転車について

我が家の子どもが高校に通う3年間で自転車を5回盗まれました。ほとんど駅横の駐輪場にて。その度に市内のめばしいところを車で探すのですが見つかったのは2回ほどです。明らかに盗難自転車だろうな、という自転車を何台も見かけたのですが、通報するもの正直ためらいます（以前3度の通報あり）。探す人も通報する人も、もう少し楽に出来るシステムを市のほうでできないでしょうか。ボロボロになる前に持ち主に返してあげるためにも。

瑞浪駅から南に歩いていくと、夜、土岐川を越えたあたりから真っ暗で怖かったです。

瑞浪市も住宅が増え、道路の死角が増えています。カーブミラーの設置の見直しを進めていただけると有り難い。

夜間の警官の巡回を強化し、取締りを強化する。

夜間の道路、外灯の数が少ない。

豊かな町 犯罪のない町 人との絆大切に

夜になると19号周りがうるさい。

11. 市民生活

市民課について 事務的過ぎます（女性）。もう少し思慮深い人を配置すべきだと思います。例えば、独居老人がいなくなった事で近所の者が相談に行ったとき、忙しくもないのに、早々と他の課に回されました。淡々とし過ぎです。そのように指導しているのかな、と思いました。働ける場所がある安心なのか、姿勢が悪い瑞浪市の職員を感じました。他市では小さなことも丁寧に対応してくれました。市民課です。

昔のように世帯主1人が働けば生活できるような賃金確保。

免除や手当てがある母子家庭よりも、離婚して独り身になった者のほうがよっぽど貧しいです。市営住宅にも入れない。ある程度年を取った女に職も限られる。そういう者の保障はないのでしょうか。生活するのが精一杯です。母子家庭の人が「病院もお金いらんし、いいやらあ」なんて自慢されると、なんだかなあ、と思います。こっちはお金がなくて病院にも行けないのに。市営住宅に入居は出来ませんか？

(3) 都市基盤分野

12. 道路・河川

19号線沿いの歩道を通っていると、たまに大きく育った雑草が歩道の半分をふさぐくらい伸びていて、通行の邪魔なので除去をして下さい。本当に迷惑しています。瑞浪市では地域全体で一斉美化活動などはやっていませんか？私の地元では年数会、このようなイベントがあって私は参加したことがありませんが、自分たちが住んでいる場所がスッキリきれいになっていいと思うし、春や秋など暑くない時期に開催するとかどうですか？

車がまともにすれ違いができない主道路がいまだにあり大変危険。一刻も早く整備してもらいたい。

国道19号線バイパスを早く着工お願いいたします。

国道の整備と拡張を早くしてください。

子育て中の新米夫婦にはあまり親切ではないような気がします。文化的な環境もですが、安全に暮らすための環境もあまり感心しません。例えば側溝のつなぎ目に出来る穴が大きすぎて、お年寄りにもヨチヨチの子にも、

手押し車のタイヤだったり、小さな足がすっぽりと落ちてしまったりとか、車道と歩道との間のポールも中途半端で逆に危険な気がします。家から一歩出れば安全な公園や文化がいっぱいの中で子育てできたら良いですね。

細かいことですが、瑞浪駅前の信号のプログラムに問題があります。市役所方面から駅に向かってきて信号を右に曲がるとき、1台しか曲がれない場合がある。右折専用のタイミングを持った「時差式」にしてほしい。市役所から駅に向かい信号を右折するとき、駅側からの道が二車線であるため、非常に右折しにくいです。

これから集中豪雨になることが多くなると思うので、用水路の水があふれたりすることがすごく不安です。特に子どもたちの通学路になっている道路にある用水路は多治見の事故のようにならないように対策をとってもらいたいものです。

信号機を矢印信号に変えてほしい。右折して橋を渡ろうとしても直進車が多くて信号を何度も変わるのを待たねばならないのです。

地域全体の山林が茂り、道路の交通も支障もあるところもあります。もっと立ち木を製品として使っていただけないのか。

中心部の環境整備等はすごく進んでいるのに、奥（田舎）に進んでいくとなかなか整備されなく環境も悪く治安にも不安を感じます。市を中心とすると、北側方面はかなり良くなっているのに、南側方面は市道にも関わらず草のはび放題、ガードレールは見えなくなっているし、色々な家庭用ゴミも捨てられ、空き家も多く、いつ崩壊するかもしれないし、無断で住みつく人も現われるかと思えば、治安も良いとはいえません。福祉の町にする前に、地域全体の環境をまずやるべきことだと。高齢者の方が市道から川へ落ちられ、1ヶ月ほど入院されたようですが、高低差があるのにそこにガードレールはなく高低差のあまりないところにはある、この設置の仕方にも問題があるように思われます。その様な箇所がないか調査すべきではないでしょうか。問16の質問にしても机の上でしか考えていない感じ。行政はどここの市でも同様のことが見受けられるようですけど。

貯水池が数カ所ありますが、柵が簡易すぎて子供が落ちる危険性があると思いますので、改善してほしいです。道路の白線、センターライン、横断歩道のライン等が消えかかっているところが多く、事故を招いてしまうと思います。市民を守るため（特に子ども、老人）にも早く修正、改善してほしい。せっかくの街路樹、植木等の手入れがなされてなく見通しが悪く、事故を招きやすいのでその店の管理もお願いしたいです。

土岐川を美しくする。樹木等を切る、笹等を切る。

土岐川を見るたび、草が伸び放題で川の部分が少なく、昔の土岐川に戻らないものなのかと思えます。

都市間道路（土岐～瑞浪）の早期着工を希望する

早くバイパスを完成させて欲しい。19号が止まると本当に困る。子どものお迎えに行けず本当に困った。家から出ることもできなくなる。緊急の時どうすればよいのか不安で仕方ない。

瑞恵バイパスが計画されているが、地域の人が利用しにくいバイパスはいらない。

（バイパスへの出入りが少なすぎる。）高速で走るならば中央道を利用しやすいようにすれば良い。

私は日吉町北部に住んでいますが、県道瑞浪～白川線は封鎖されたままですし、地元で給料のもらえるような企業などありません。また地元では騒音と交通迷惑なYZサーキットがあり、何とかならないかと申し上げても聞き流しの状態です。

道路は両横の木枝が伸び、道路が狭くなって、中学生の自転車や車を枝がたれていてかすってしまいます。山に金網が張っているところは金網を押して木が大きくなり、余計に道路が狭くなっていて草で道幅がない。雨降りは顔に当たる、さるとりいばらやかぶれの木がたれたり下がっていると学生がかわいそう。日か短くなって帰りが部活で遅いと、まむしにも心配です。いのしし、かもしか、たぬき、からすの田畑荒らしには困ります。

13. まちなみ

公園の充実、市民プールなどがあると良い。飲食店などもう少しあるといい。

子育てするには自然が周りに沢山あり、良い環境だと思います。しかし、子どもたちが遊び回れる公園や広場が少ないので、のびのびできない所もあると思います。

子供の遊べる場所が少ないので、もっと公園を増やしてほしい。

土岐川の土手の雑木を伐採し、樹木を植え美しい町にしたい。例えば、桜の木を植える、桃の木（花桃）を植える、梅の木でもいい等。「景観」大切だと思います。

町に一つくらい、それなりの公園がほしい。

14. 住環境

インターネット環境の充実（田舎）。田舎が活性すれば瑞浪市全体が活性するのではないか。

下水道、道路、川、山などの整備に不平等を強く感じる。空き家となった家等を他県からの就労者、住宅完成までの仮宿、または以前のように市営住宅としての活用をして見る。

市営住宅をすべて洋式トイレにしてほしい。

人口が減らないようにするため、住みやすい、働きやすい魅力ある町にしたい。名古屋への通勤がしやすいように、駅の近くにマンション建設を推進する。

マイホームの購入を検討しているが、土地の絶対数が少ない。団地などの建設を希望します。市民の選択肢を増やしていただけると幸いです。

15. 上下水道

水道料金、税金などももう少し安くしていただくといいです。

水道料金が高すぎです。もう少し安くしてほしいです。

他県から来たときに一番びっくりしたのは上下水道料の高さです。人口数の関係でしょうか。何とかならないでしょうか。瑞浪市の上下水道料1か月分の料金は他県（名古屋市、春日井市）の2か月分より高いです。家計にかなりひびきます。

私達町内は上下水道が整備されて、快適な生活をしています。ただ残念なことは2〜3軒の家がまだトイレの汲み取りや、台所汚物、洗濯水用水路に流されています。特に夏場は悪臭がします。この問題は各家庭のことですが、行政指導をお願いします。これらのことが残念です。

(4) 産業経済分野

16. 農林業

区で所有している山林を市の所有にしてほしいです。高齢化が進み、若者も少なく、手入れや管理も限界に来ていると思います。負担が多く、メリットも感じられず、会合でもいつも話題に上がります。

自分たちが食べるものは地元で補う。

特産品、名物がなく特徴が無い市とのイメージが強い。駅前の商店街もさびれる一方である。何かコレ!というものがあれば・・・

農業を主に生活している土岐地区の独居老人です。ほ場整備をしていただき農業は大変便利になりましたが、今後土地を維持して行けないので農地を維持して行ける人、または他に利用してくださる人を市で選んでいただけたら有り難いです。

18. 商業

今は60代なので車で買い物に行くことが出来ますが、稲津町はゲンキーは近くにありますが、野菜、肉がありません。近くにスーパーがあったらいいと思います。

駅近くに老人ホーム、病院、公共施設（市役所〜市民課等）スーパーなどが入った大きな建物を建設されてはいかがでしょうか。

駅前商店街、建物などの景観が良くない。ヨガ教室などあるとうれしい。

駅前に色々お店があるといいです。今はシャッターのお店が多いです。

駅前の開発

駅前へ行くときびしい感じを受けます。電車での玄関口とする駅前をもっと魅力ある場所へと変える必要があると思います。恵那市駅前になる「えなてらす」のように瑞浪地域の特産品、お土産販売、観光案内などを総合的にできる拠点が必要だと思います。にぎわいプラザでは中途半端で建物も老朽化しており、一新する必要があります。

外食産業の充実、企業に働く場所

買い物も少し変わったものが欲しい時、市外へ行かなければならず不便なので、大型スーパーがもう少し近くにあれば住みやすいのに、と思います。そういった店舗があれば、若い世代の子たちも瑞浪で暮らしたいと思うのでは・・・と思います。

ゴルフの町であるなら、ゴルフ専門店を誘致して欲しい

住まい 市街地と田舎との間にはスーパーや大きな専門店もない。そのためにバイパス付近は開発され、人口も増えても田舎は出て行く人はいても入ってくる人はいない。だからその間に、専門店の誘致を進めてほしい。久しぶりに瑞浪の町を歩いてみました。私の子どもの頃と町とはずいぶん変わっていました。「ここでは何か売っていたのに今は店が閉まっていた。」店がなくなってしまっていて別の店になっていた、数多くありました。昔は車が町の中ですが止めて買い物が出来たのに今は信号もあるので、車が止められない。駐車場があってもわざわざ止めて行くのが面倒くさい他・・・。

瑞浪市全体を大きくして、人口が多くなり、大手飲食店ができる。私は食の瑞浪。食べるのが大好きなので遠いところに行かなくても、近場で楽しめるところがよい。

ゆるキャラである「窯之助」をもっと前面に出し、そこから瑞浪の名を売る方法もありだと思います。受身ではPRできないのでテコ入れが全体的に必要なと思います。

夜遅くまで開いている店や、遊ぶ所がほしい。街灯など増やし、夜一人でも歩けるようにしてほしい。

若者向けの娯楽が少ない。

私たち老人は暇があっても楽しみにしていく所がありません。瑞浪の近くで老人が楽しむところを考えて作ってほしい。夏は涼しい所、冬は暖かい所、楽しく安心の出来る所など。懐かしい映画も見たい。

ローソンがあると便利だと思います。

私は生まれてから20年近くになるまで瑞浪市に住んでいます。緑も多く、自然に恵まれていたり、人々がとても優しくあたたかい目で接してくださるので、とても瑞浪市に住んでいることが嬉しいです。私は瑞浪市の市民の方が、「瑞浪市で安心して暮らせること」や「瑞浪市に暮らせていることを誇れる」ような気持ちにこれからはなっていくといいなと思いました。思ったことは「商店街の活性化」についてです。私は商店街の小規模店さんを頻繁には利用していません。もっと商店街を利用する人々を増やせると活性化につながると思いました。例えば、商店街の食料や衣服類、書籍類等販売をしている物を「移動販売カー」にしていけるといいな

と思いました。高齢者の方の負担も減らすことができるし、商店街の方にとっても売れるメリットになると思いました。「販売カー」は市で使っていないコミュニティバスを使用していくと使いやすいかなと思いました。また地元の高校生の方がショップを開いてくれるので、そこをもっと発信して行くと、他の地域の方々も来てくださるかなと思いました。またタブレット型の端末を貸してもらい、商店街の物や大きな企業の商品を載せて、注文をするのもどうかなと思いました。注文をした物は市役所内か大きな企業でまとめて宅配をしていくと上手く回るのかなと思いました。そうすれば働ける人々を少し増やすこともできるから、働ける環境づくりにも繋がると思いました。緑の多い自然や、瑞浪の文化がずっと残っていけたり、地域の方々との交流や助け合いも大切にしていけたり、子どもたちも大人になった時にしに住み続けたいと思える、愛着を持ち、安心して暮らせるようにしたいと思いました。

19. 工業

10年後の人口を4万人とされるそうですが、3万人に限りなく近くなりそうな傾向からして、そのギャップを事業計画等で実現しようとするシナリオ、動きが、残念ながら見えてこない。雇用機会の創造が市の抱える各種課題解決につながる。安定した雇用確保。

いくら表面的な施設等を備えても、若者が働きやすい市にしない限り、市の発展はないと思います。それには、市職員、役員の方々自ら示され、民間との格差をなくされ、天下りなんてもってのほか。職員の再雇用をされるのなら若い人を一人でも雇用されることをお勧めします。施設や整備より、安心して働けるところを増やすこと。高齢社会に備え、福祉の充実を切に願います。

一般企業と同じでまず安定した市の収入確保を考えるために、大手企業誘致の実現、そのためにも交通アクセス、工業団地の充実。最近企業誘致が実現できた他市の取り組みを学習(勉強)。企業を誘致することで、そこで働く人の雇用を生み、住みやすい町にすることで子どもが増え、後に市の収入として帰ってくるのでは? 大きい会社が少ないので、クリエイションパークの積極的な誘致をし、市内での雇用を増やすべき。それに伴い住宅街を増やし、ショッピングモール等の建設もすべき。

企業誘致と働く場所の確保

企業誘致などはどんどんやってください。雇用、税金、発展につながると思います。私は土岐市で飲食店をしていますが、瑞浪の花火に協賛させていただきました。(瑞浪市と土岐市の発展)

工業団地を作り、企業誘致して働く場所を増やし、町に活気を戻してほしいです。

工場等を誘致(積極的に営業する必要がありますが、多治見市みたいに)にして、市内に働くところを増やしていくのが大事かと思います。

子供を育てながら働く環境(預ける場所、働ける場所)が思ったより少ないような気がします。特に働く場所として、パートやアルバイトが挙げられますが、できれば中長期的な雇用で働くことができ、保育や放課後の子ども達を預ける場所が近い所にあるのは魅力だと思います。一事業所に1カ所は無理かもしれませんが、近隣の事業所の中で、保育・学童ができれば親も安心して働くことができるのではと思います。また、フレックスタイムの労働施設の推進や、短時間雇用が可能な施設があれば、住む側も子育てしながら働ける町という印象も多くなるのではと思います。ただそれがあある一定の地域だけでなく、他地域に必要なかと思ひます。

雇用の創出、働く場所作り。

雇用の場の確保、税収の確保のため、積極的に企業誘致に取り組んで欲しい。東濃地区でも一番遅れている「市」だろうと思う。交通アクセスに恵まれていながら、大企業の顔が見えないのは受け入れ条件整備ができてないため。広大な面積があるメリットを十分活用願うものです。

これからも瑞浪の町が活性化していくよう、もっと陶器もPRしていくべきだと思います。多治見や土岐のように、瑞浪は陶器祭りをもっと広くやれないでしょうか。ちゃわんや屋みずなみで買い物しますが品揃えが少ないように思ひます。市長が言われるようにもっともっと陶器をお土産として皆が利用していくのも良いことだと思います。

今後は行政改革も必要であり、財政の健全化、確保も必要です。地元企業や新たな企業が瑞浪に来てもらえるように、企業展などを開くのもいいと思います。

市内での就職ができる様、工場、商店、事業者を考える。陶磁器の製作体験、小学、中学生の教室の開設、販売センターを作る。窯焼経験者の参加。市内の生鮮野菜を使った加工工場を作る。地元の人を使う。

市に大企業がなく、税収入の面にて非常に貧しいので、大企業をぜひ瑞浪市へ連れて来てほしいです。

地元で働ける大企業の誘致。

人口増加のため、工業団地計画を行う

陶に住んで35年と言うため住宅環境がどうしても陶に偏りがちになってしまいます。中学校は稲津に合併してしまうし、企業は倒産して大して働く企業もありません。落ちぶれる一方です。働く場所がなければ若い衆はどうしても下に降りていってしまいます。あるいは明智に行くしかありません。町なかも夕方6時を過ぎれば店の電気が点灯しているところなどそうありません。陶だけと言うわけではありませんが、何か企業を誘致して働く場所があったら増えたらと思います。

地産地消を進めるために、工業、商業等の会社、団体誘致。地元就職、暮らせることの大切さ。

中小企業を元気にして下さい。

超深地層研究所での一歩踏み込んだ研究に期待したい。福島第一原発事故後、原子力分野が確立されていない技術であることが明確になった。ここで「脱原発」を唱えることは容易であるが、今まで築き上げた原子力技

術が水の泡になってしまう。これを機会に日本は更なる原子力技術確立すべく進むべきである。使用済核燃料処理もその一つ。超深地層研究所では穴掘って調査しているだけのイメージ。安全の範囲で放射物質を持ち込み研究を進めて欲しい。100年、1000年かけてでも原子力技術確立に日本は世界のために行動すべき。瑞浪もその一役買うべく動いて欲しい。さんざん電気を使って、事故が起きたら「脱原発」ではあまりにも都合が良すぎます。

陶磁器業界からの反発があるかも知れぬが、異業種を誘致し新しいエネルギーを注ぎこみ、市民増、地元の若人の流出を防ぎ、各業界の活況をしたならば。

名古屋から家族3人で移り住みましたが、地元での就職で生活を賄っていくのは、収入面、職種の少なさからほぼ不可能。瑞浪市だけに関わらず、地域ごとの事業の活性化、収入面の底上げが必要不可欠。

町の活性化に最も重要なことは「仕事がある」ことだと考えます。仕事があるところには人は集まり、仕事のない町は過疎化していく、すべての地方都市が抱える問題ではないでしょうか。「仕事がある」状態をつくるためには、陶器のような衰退産業ではなく、有望産業を誘致あるいは育成することが近道と考えます。

例えば、福祉：日本有数の高齢者施設一杯のまち。エネルギー：大規模な発電施設（原子力ではない）への取り組み。観光：化石や里山を活用した都会（名古屋など）からの人の誘引。工場：アジアへ流出してしまった工場を再誘致し、外国人労働の導入もあわせて空洞化を解消、など。これは例に過ぎませんが、政治・行政とも「仕事がある」町づくりに知恵を絞ってほしいと考えます。

瑞浪クリエイションパークにまだ空きがあるため、多方面への企業誘致を行って、働き口の増加を目指してほしいです。働き口が増えれば人口増加、税金の増収にもつながると思います。

瑞浪市は古くから美濃焼きの産地の一つとして発展してきたと思いますが、「みずなみ焼きブランド」という工業製品だけではなく「手作りの焼き物」を作る陶芸作家や窯元にも注目してPRしていき、「焼きものの町瑞浪」の魅力を高めていって欲しい。

若い人が瑞浪を出て行かない町が必要。人口が他の市町村から流入しているような町づくりをして下さい。

若者が期待を持って働ける企業や、環境整備をしてほしい。ただでさえ子どもが減少しているのに、働く場所がなければますます瑞浪から人が減ってしまう。もっと働き口が増えることを期待します。

若者の働く場所を増やす（企業誘致）。

雇用の場がない（少ない）ため、市人口が減少化傾向、将来が心配。

20. 観光

観光 瑞浪のあちらこちらで、観光になりうる場所はあれど、全て中途半端なPRの気がします。各町でもっと盛り上げるプランを考えてもらっては。

観光も化石やサイエンスワールドやいろんな施設もあり、土岐、恵那も近く焼き物体験、観光を全部できる良いところですが、駅前が寂しいように思います。初めて瑞浪に来た時、駅前で寂しい所？と思い、19号沿で結構町なんだと思った記憶があります。

これは瑞浪にしかないから遊びに来て、と友達などを呼べる自慢できるものがあるといいと思います。

市営の温泉施設を作ってほしい。

ぜひ温泉施設（スーパー銭湯等）を市内に作って欲しい

多治見市、土岐市と同様に土岐川河川敷を利用したイベントを計画していただきたい。花火大会だけではさびしい。

七夕祭りですが、バサラ中心を考え直してほしいと思います。たとえば土岐川音頭を広めるとか。

七夕祭りなどをはじめとして、瑞浪のPRがずいぶんできていると思います。夏以外でのイベントが少ないように感じますがいかがでしょうか。自然との共生等問題があると思いますが「びょうぶ山」のPRを今以上に行なって、気軽に上れる山とし、年中、話題の山としたら良いと思います。市民の方でも一度もいったことがないと言う方が結構多いのではないのでしょうか。

七夕まつりのような大きなイベントをもう一つ作る。

バサラ関係でもっと活性化できないか。バサラ瑞浪さんと瑞浪のゆるキャラ、窯之助、すえっこ、ミナモなどコラボグッズなど。個人的には窯之助がお気に入りなので、窯之助グッズがもっと欲しいです。なるこ持っているグッズとか。

バサラで人が集まり活気があり、とても良いことだと感じます。もう少し企業が集まり、飛鳥村のように財源豊かな市になるといいと思います。

町おこしなど全国的に。ゆるキャラなど作り、瑞浪市のマスコットなどを作って、全国から注目されるようになるとういと思う。

町の中の行事（バサラ、七夕まつり）など、あまりにも町中心のことばかりで、他のところでは関心が無いように思います。もう少し経費節約が必要じゃないか？七夕まつりのオブジェ配布金はなるべく市内の人達に貢献すべきだと思う。

瑞浪市の観光をアピールして、市内へ足を運ばせること、史跡などが沢山あるのにアピール度が少なすぎる。足を向かせることでお金も入ってくる。土地もたくさん空いているので花一杯運動をして見学できるような美しい場所を作って、瑞浪へ行けば美しい花が見える、とかしてほしい。他の地方まで行かなくても美しい花たちが四季を通じて見えることは心も洗われていいのではないかと。中仙道を歩いたり、明智光秀のふるさとを訪ねたり、本当に魅力ある場所が多いのもったいないと思います。発信力は全くないのが瑞浪市です。

瑞浪市は山あり川あり四季折々の美しさ、自然に恵まれています。観光資源というか竜吟の滝、一里塚、小里川ダム、深沢峡などが観光名所としても利用、PR、投資などを考慮すれば、ゴルフ場ばかりでなく観光資源にも恵まれているので、観光の町瑞浪として十分に立ち行けるものと思われま。明智、岩村でのポコポコポンチャンのように観光ルートの周遊などの企画もいかがなものかと思われま。

昔の七夕祭りのことを思うと、全国的な七夕祭りになって町おこしに役立っていてよいと思います。

(5) 生涯学習分野

21. 学校教育

「親は自分の子どもがいじめられていないか心配するのではなく、自分の子どもがいじめをしていないか、いじめられない子どもに育てることも大事かもしれないが、いじめをしない子どもに育てる。」何年か前の新聞に書いてありました。こういったことももっともっと広めていくといいと思います。

家の車庫で中学生女の子3人と男の子がタバコを吸っているのを見かけ、注意しました。草むらでも吸っていたので火災にでもなったらと思いました。大変ショックでした。

学校を統合して空いた校舎は耐震をして、何か施設にして利用したほうが良い。もったいないので。(維持費も高いかもしれないけど、何とか考えれば方法もあると思う。)

釜戸は大好きな生まれ育った町です。今後、小学校や中学校が少子化により他校と合併してしまいとても残念です。なので、だんだん釜戸の町から離れる人が増えていくのかな、と思っています。暮らしやすい環境づくりが行なわれることを願っています。

教育 少子化が進むにつれて、子どもを預ける、集める場所がだんだん少なくなってきている気がします(小学校、保育園等)。学校はそのまま場所を変えてその学校を使用し、その地区にあったやり方で運営してみたいと思います。

子どもたちの通学路の整備

早急に取り組むべきことは中学校の合併に関する事。今のうちから小学生同士の学校を超えての交流は必要だが、子どもだけでなく親、高齢者も地域を越えて交流させることを求めたい。教育委員会が主導で。

統合後の小中学校校舎、運動場施設を過疎地域の活性化のために市民が再利用する。

高齢者の介護施設、企業誘致、芸術文化施設、子どもたちの体験施設、障がい者の自立支援施設、サークル活動、イベント等。

身近に登校拒否している子や20代で働いてない子など、社会に溶け込めない子がいます。親さんも悩んでみえますが、手を差し伸べて上げられるようなところがあるといいと思います。

子どもが瑞浪小学校に通学しているのですが、あまりにもマンモス校で子どもの教育についてどうか、という不安があります。できればもう少し少人数制の教育が実施されることを願います。(明世小学校などへの人数配分などできないのでしょうか。)中学校も統合され、大きな学校になるようですが、それが子どもの教育にとって良いのか、正直疑問に思っています。

22. 社会教育

瑞浪で生まれ、瑞浪で育った私ですので瑞浪は大好きですが、主人の転勤で県外にも何度か出たことがありますので、そのときの生活と比べてみて、文化に貧しいと思います。文化センターでの催し物ですが、もっと外に向けて宣伝して、もっと多くの人を集める工夫をしたらどうでしょう。でも文化センターが小さすぎるのかもしれないですね。

私は親子で瑞浪子ども劇場に入っています。親子で劇を見たりサークル活動をしたりして。子ども達の社会性や想像力を伸ばし、親子で子育てをする場所です。現在、児童館や子育て支援センター、スポ少など、子どもたちの活動できる場はあると思いますが、子どもが子どもの文化にふれ、自主的に活動できる場所は子ども劇場しかないと思います。ところが、30年前は1,000人いた会員も今では200人に減ってしまい、予算の関係上、活動自体が続けられるのか心配な状態です。こんないい団体が瑞浪から消えてしまうのはとても寂しいことです。未来の子どもたちのために、学力やスポーツだけでなく、子どもの文化を残してあげたいと思います。劇場の場が広がれば、子どもたちの間で仲間ができ、質のいい文化にふれ、自主的に活動できる場所ができ、今の子どもたちが失ってしまったものが、少しでも補えると思います。ぜひ、市でも子どもたちのために活動している団体にも目を向けていただきたいと思います。

少し資料を見た感じだと、市民講座が充実していないように感じます。文化を学び、地元愛を育てることも大事なのではないのでしょうか。

23. 生涯スポーツ

子どもが安心して遊べる市民プールがほしい。大人の健康増進にも役立てたい。

子どもからお年寄りまで集うことが出来て、アスレチックや遊具、ウォーキングが出来たり、軽スポーツに取り組めるような、大規模な森林公園があると良いと思います。健康増進にもつながるし、自然の中で余暇を過ごすことは精神的にも良い。今は子どもが外で遊ぶことが少なくなっているが、遊べる場所が近くにないことも、遊べない理由の一つになっている気がします。オートキャンプ場もよいと思います。

市民プールをぜひ作ってください。(子どもの意見です)

テニスコートを作ってほしい。

平成25年度の夏は大変暑い夏でした。本市においてプール(市民プール)建設はいかがでしょうか。建設費、維持管理費がかかるから大変なことと思いますが。

24. 文化・芸術・文化財

瑞浪市に住む老若男女が自分たちのふるさとを誇りと思える町づくり。

各町で行われている伝統的な祭りを、市行政のバックアップにより市民全体に位置づける。七夕祭りのバサラは10年以上経過したが、バサラー色は瑞浪市民参加の伝統の祭りとして位置付かないので再考してほしい、公園通りの有効利用。市民みんなが参加できる祭りの内容にしてほしい。子供会、地域の出し物、学校、各種団体の参加、郡上市のような踊り。

瑞浪にしかない、文化、芸術、文化財を大切に守ってほしい。そしてその物を皆が大切にできるといいな。

(6) 新たなまちづくり

25. 協働のまちづくり

一度行事を開始すると、毎年必ず地域の人が好きでなくても実施している。どんどん大きくなっていくばかり。見直しが必要。

各地区町づくり推進協議会は活動されていますが、町内会のボランティア組織で町内行事の補助を長年やっています。参加する人は決まっていますが、新たな参加者を増やすことで活動しやすくなりますが、少子高齢化が特に進んでいて、組、班の編成人数に片寄りが発生しています。見直しが必要ですが、なかなか進みません。別組織で、今後の町内会を考える会が発足しましたが、思うように進んでいません。町内会行事を盛大に行い、参加者を増やし、仲良く活動できる町内会を作りたい。

行政主導といっても限界があるので日本国政府の政策に従わざるを得ない中で、自治体の改革や住民の暮らしを改善しているのも難しい面があるので、住民の力を活用する、あるいは住民の力を引き出す、そして支援するというようなことが町づくりにつながると思う。住民は自治体の財産なのだと思ってもらいたい。住民の活動を規制するのが日本国政府なら、瑞浪市は住民の活動を支援する自治体であって欲しい。決して政府と戦うことを求めているが、一自治体の活動が国を動かす力にもなるだろう。震災復興を見てもその点は分かると思う。

交番勤務のお巡りさんが誰なのかわからないので、地域の人間とコミュニケーションをもっととってほしい。お年寄り一人の家に市や交番勤めの方の訪問で孤独死が発生しないようにしてほしい。

子どもたちが将来とも地元で定着してくれることを願っております。

婚活パーティの充実

今後中学校がなくなった地域へのケア、活性化策を。

市内中心部のみでなく、各町隅々に魅力ある町づくりを。

市内には多くの「区」が運営されていますが、小ささまざまです。自治なので最少人数の制限（他の区とまとめて）をできないか。人数が増えれば活動力もリーダー次第で高まると思う。

住民の民度が低い。中、高校のレベルが低い

住みよい町だと思います。自分の生まれた故郷なので一生住みたいと思います。

土着民（昔からの住人）の意識改革。愛知県から比べるとかなり落ちるとものと思う。

複数の「区」の役員と地域で活動しておられる方々の混成でコミュニケーションを増やす方策などの実施を増やす。例：体力づくり 年代別、高齢者と幼児と子育て世帯。ドッジボール 市民体育館周辺で。春秋写生会、試案募集を。年2~4回行なう。

瑞浪市の郊外（稲津、陶、日吉など）の独身者（20代~30代）に結婚を考えられる機会を提供する。決して結婚させるためでなく、あくまで考える機会を、です。具体案がなくて申し訳ございません。

26. 情報共有

アンケートを求めるならば、結果についても報告してください。

ケーブルテレビの設置。私の地元にはケーブルテレビがあって、いろんな地域のイベント、学校行事、市役所からのお知らせ、台風、地震、津波など災害の緊急速報など、他にも色々ありますが、自分の住んでいる地域や、他の地域を知る良いきっかけになると思いますよ。

市政情報の冊子がマンションには届かないのはなぜでしょうか？

情報公開制度を充実させてほしい。日吉町にある地層科学研究所等よくわからない施設がある。

27. 行財政運営

「幸せ実感都市みずなみ」の内容は充実していてとてもよいと思います。ぜひ実現をお願いします。

以前、私用で市役所に伺いましたが、職員の対応の様子に憤りを感じました。愛想も悪い、あいさつも無い、もう二度と行きたくない場所だと思いました。一般企業とは違い、レベルの高い仕事だとしても言いたいのでしょうか。もっとまともな人材を集めてほしいです。また省エネだのエコだの言うのであれば、市役所の冷房を下げてはどうでしょうか。自分たちは一年中快適な環境で仕事できて、さぞ楽でしょうね。市役所に涼みに行こうとは誰も思いません。少しくらい暑い方が市民に示しがつくと思います。もっと普通の人間に対応していただきたいです。

一年草の花より、桜の木や苗などずっと育てられるものにお金を使ってください。

今、案じていることは人口の減少です。原因は様々ありまじょうが、なんとか、まず瑞浪から解決の方法を見つけ出し、あちらからもこちらからも子どもの声がかかる活気ある町にしたいものですね。

今現在、稲津に限ってかもしれませんが、大型チェーン店、コンビニなどができたり、20代~30代の独身者は

多数いるので、人口減少の実感がありませんが、実際、私の子ども（幼稚園）は私の子どもの時の1学年の人口が1/4になっています。つまり、これから一世代変わった時に現役の人口が1/4になるということです。何が正しいかわかりませんが、市を挙げて早めの対策をとることが重要です。まだ間に合います。具体案は、市、市民からもっと出していくべきです。

幼い頃から「みずなみ」という町が好きで、色々な町や国に住んでみました（3年に1回くらいの引越し）が、この町は落ち着いて暮らせます。

知名度を上げることよりも市民の文化、教育などを大切にしているという印象を持っており、それが好きです。新しい、便利、物が豊富、という面は追及してもきりのないことでそれで豊かさを感じるのは一時的だと思います。

何事も基本的なレベルは必要でしょうから、それ以上の物質面より、文化、教育、ふれあい、安心など、数値や形に表せないものの豊かさが、幸福感や満足感に占める割合が大きいのではと思っています。

多少不便や行き届かない部分があったとしても、それを不満に思うことはなく、町の行政にも感謝しています。

教育と治安がしっかりしていれば、余分な議員の数はいらないので、市会議員の数は少なくてもいいのではないのか。

行政が常に市民の生活を意識してくださることが第一だと思います。安全、安心な町づくりを油断せずに推進してくださることを期待しています。

現在の固定資産税が高すぎると思います。

公共事業も新しく作ることは一歩立ち止まり改修できるものはどんどん進め、太陽光発電等も一般公募等で出来レース等と言われぬように公正に事業を進めてほしい。真の行政改革を進めてほしい。市職員（公務員）は私達みんなの税金で生活が成り立っていることをお忘れなく。祭日のごみ集めはありがたいです。

子どもですら、瑞浪にいても何も無く不便、と行って地域から出て行ってしまいうのに、今まで何も策を打って来ていない市役所側に有効な意見を出せといわれても。市長、市議会が公約を見えるようにするシステム作りから始めて理解を得るのが先ではないのか。こんなアンケートに費用を使うほど余裕があれば、税金を安くすることに期待する。

このようなアンケートを毎年一度はやると市民の本音が分かり大変いいことです。（市政に反映できる）

最近話題になっているブータンにならって、「幸福度」を高めることを目標にしていると思われませんが、その手段として「設問16」に数多く示されているような、いわゆる「ハコモノ」で対処しようとしていることが伺えます。しかしこれでは、これまでやってきたことと変わらないと思います。瑞浪市においても、高齢化が進んでいるので、長野県で実施されているような「病院のお世話にならない高齢者」づくりの瑞浪市版を、新たな町づくりで10年計画で実施すると言うアイデアはいかがでしょうか。

財政が苦しい折、住民の要望を全てかなえることは不可能であり、また住民のエゴを聞くのが行政だとは思いません。限られた収入の中で効率の良い行政運営をしてもらいたいと思います。

財政の健全化と補助金、助成金の見直し、産業経済の育成をし、若者の定住化を図る。まず財政が豊かになる施策を実施すべきだと思います。

市会議員の給料が高い。2〜3割減らすべきで、その財源を市政に使うべきだ。小さな市に合っていない金額をもらっている。住民投票で一度やってみてください。みんなは口には出さないが心から思っている。一番の無駄使いは議員の給料だ。一番頭にくるのが議員が高額の給料（税金）を当たり前のようにもらっていることだ。

市議会議員をあと5人減らすこと

市職員の採用については、コネ等の採用はしないで平等になるよう、必ず試験をして採用してほしいです。

市職員の一人一人、質（知識）そして人格の形成に取り組み、極力、地元からの採用で地元のことを思える人で構成してほしい（給料を他方に持っていくことはイヤ）。また外に出て。役所の中だけで考えることをやめてほしい。視野を広げてください。

市中心の行事が多い。

市の職員の方が、ポーカークフェイスで対応されます。もっとニコニコ親切に対応していただくと、市役所へ行くのも気軽な感じでいけるんじゃないかと思いますが。

市の職員は皆、瑞浪市民ですか？市外の者はいないですか？

市民参加の習い事等日中が多い。

市民の暮らしを豊かにするために、行政の出来ることはしっかり無駄のないように、市民のためになる仕事をガッツリしてください。

市役所内の勤務時間、朝7時〜20時頃まで、対応できれば。

準公務員などをもう少し有効活用してもいいと思います。

将来、本当に瑞浪市のみで行政運営できるのか？（人口減少、少子化）

職員がダラダラしているように見える。前市長の時は全体的にキビキビしていた感がある。上から目線でお年寄りや外国人に話している職員も気になる。接遇の勉強をして下さい。

人口減少、税収不足、少子化等々、問題点多く、他の市町村と同じで、今後中期の計画は一度外からの視点を取り入れてみては。例えば、総合商社、シンクタンク等。

人口減少社会にむけての施策（提案）

私はこれからの人口減少社会に向かっていくにあたり、次のことを提案いたします。「人があつての瑞浪市、

町づくりはふるさとを好きになる人をいかに育てるにかかっていると思います。」
現役世代には、働く場所と子育てしやすい環境がほしい。高齢者世代には医療や介護サービスの充実がほしい。
3つの対策

①地場産業の育成と活性をはかるとともに新しい企業の誘致対策。瑞浪市に働く場所がなければどこかへ働きに出て行かざるを得ない。市長さんを先頭に積極的な企業誘致をお願いしたい。

②定住・移住対策 瑞浪市に定住する人、瑞浪市へ移住する人を全面支援して行く担当課を設置する。新築住宅を取得した場合、定住奨励金を支給する（100万円）、固定資産税を5年間減免する。増えている空き家を有効活用するための希望者に対する情報提供をする。

③瑞浪市の町を自慢できて誇りとするもの、魅力を全国に発信する対策。瑞浪市の魅力を市民（内向き）だけでなく市外（外向き）に対して積極的に発信していく。そのためには、瑞浪市の知名度を高めるため、テレビなど全国放送にどしどし取り上げてもらうようマスコミに働きかけていく。市制60周年は瑞浪市にとって節目、還暦の年、心に残る記念事業を全国に発信するいい機会。

人口減少の原因を分析してほしい。（住みやすく、子どもたちも安心して住める瑞浪市でないのか）

少子高齢化、税金、保障、通勤、仕事……。若者（青年）のエネルギー、考え方を行政改革に取り入れてほしい。地域懇談会でも年配者ばかりで若いエネルギーを市に反映させるためにどのように参加させるか。

人口の流出を防いでください

真実を発信する社会作り。上層部など関係なく、思ったことや本当のことは発言し、発信するべきだと思います（特に教育委員会など学校関係）。

少し前にあった市合併問題が上がるようにないように、瑞浪市が生涯残るような、幸せであって、これからも住みやすい市町であつたらいいと思う。東濃五市では一番人口が少ないのでやっぱり若者や色々な人に好んでもらえるようなアイデアや町づくりがもっと必要だと思う。

選挙近くなると公明党（創価学会）が市外の人が一時的に市内に入り込み、選挙が終わると転出、これっておかしいのでは。3ヶ月前に転入しています。このあたり厳しくチェック、せめて6ヶ月前までの転入者のみにしか、選挙できないようにしてほしいですね。

それぞれの各部署や各団体では、どこも頑張っていらっしゃると思うのですが、何に対しても横の繋がりに欠けていて、うまく機能していない気がします。いつの時でももっと色々な方面からケアできるようなネットワークが成立すると、子どもから大人、お年寄りまでがもっと暮らしやすい町になっていくのではと思います。第6次瑞浪市総合計画を楽しみにしております。

他市のまねではなく、瑞浪にしかできないこと、もしくは瑞浪にしかない物を大切に作る町づくり。住んでみたい、住みたい町づくり。一部の者が盛り上がるのではなく、市民全員が参加できる町。今ある自然を最大限守ることも大切。

たまに市役所に行くが、皆さん非常に親切で、いい仕事をしていると実感できる。いい人材がいると思う。これからも頑張ってください。

土岐市に住む友達から聞いて、土岐市で家を造るなら補助金をもらえます。環境センターでゴミを捨てても無料です。ゴミ袋は瑞浪市より安いですが等々、なんか瑞浪市の暮らしは高い気がします。今、瑞浪市は4万人を切りましたそうです。豊かな町を作る前提は人がいる、です。やさしい環境を作って、みんな瑞浪市はいいねといったら最高です。もう一つ言いたいのは、瑞浪市の不動産の情報はどこよりも少ないです、さらに高いです。困っています。

土日に市役所業務をしてほしい。申請手続きは特にそう思います。

名古屋市長までやれとはいませんが、もう少し瑞浪を宣伝するように市長が動かなくてはだめだと思う。涼しい部屋で一日座っているだけでは何もできません。たとえば「どですか」が2回も「きなあた」に来てくれたのに、市の関係者はいませんでした。他市では市長が早朝からテレビに出て市や道の駅をアピールしています。市長が動かないから市の職員も動かない、話し方は上から目線、七夕の時だけ盛り上がるだけでは。

人が集まる市を目指して、人口減少を止めてほしい。

町づくりには従来の発想から脱却すべきであり、町づくりのための行事を行っても喜んでいるのは運営に携わる実行委員だけの感がある。行事をやることを否定しないが、来場者に喜んでいただくという発想がかけられるように思える。

瑞浪市を安易に発展させようとせず、すごしやすい町にしていきたいです。今回幸福度調査を実施されていますが、幸福度は物質的な豊かさや便利さとは多くの場合反比例すると思います。今の町並みを残すこと、緑や山を守ること、今の景観を守ることでも瑞浪の将来像としてありえると考えます。幸福度を指標とすることは賛成です。どうぞ慎重にどんな施策が市民の幸福度を高めることにつながるのか議論ください。市民の幸福度への行政の施策は大きく影響を与えます。期待しています。どうかよろしくお願いします。

瑞浪地区に子ども、人が集中している。なんとかならないものか。

瑞浪は税が高いのでもう少し低くする（ゴミ袋など）。

昔と比べ現代は田舎に暮らすデメリットが格段に小さくなっていると思います。その原因はITと流通の向上だだと思います。この技術を最大限に生かして町づくりをすれば、もっとよい町になっているのではないかと思います。

新しいことに挑戦よろしく願いいたします。

やはり基本は、町づくりは人づくり、この一言だと思います。少子化対策、学校教育、地域社会、人間性を高

める教育よろしくお願いします。

臨時職員を雇ってにおいて、市の正規職員が仕事をされていない現状はおかしいと思います。まさに税金の無駄使いではないですか。使うべき所、将来性のあるものに、資金を使っていたらいい。のんびり会議をしているだけではいずれ駄目になるのでは？ 公務員、議員の数は多すぎ、仕事の内容も狭すぎではないか。

私たちの町の上空を頻りに自衛隊の警戒機が低空飛行をします。テロを警戒してのことではないかと思いますが、テロを警戒するということはテロに狙われるような危険な施設があるということだと思います。市民を危険にさらすことと引き換えに、国の交付金が市に出ているのではないかと思います。こういった市民を危険にさらし、安全を脅かすような市政はやめていただきたい。

私は国の機関の職員として殆ど勤務しましたが、瑞浪市の職員は対応に対しても礼儀正しく自慢したいくらいです。しかしもう少し積極的であってほしい。楽しく勤めてほしい。

29. その他

大きな町になるといいですね。

子どもや老人の方が多く利用する場所の空調管理。支援センターで暑くて大変だったと言う声を聞きました。

市全体がバランスの取れた市になっていない。(不便なところは必要品を手に入れようとしても出来ない いわゆる不便である。) もう少し平均の取れた町にならないのか？

今住んでいる所も、段々人が出て行き、空き家になってゆくのが一日一日と進んでいき、近所では一家屋平均2~2.5人くらい平均人員となり、何をやろうとしてもできない。(例えば公共の工事等できなくなってしまった。やがては空き家ばかりになるのが確実であると決めても良い状況になっている。

これを止めることはできるか、絶対にできない。今までこの流れを止めた例は一つとしてないのは歴史を見ればよく分かる。

地区、国も全部壊して立て直して初めて可能なことであると思われる。それを何度も繰り返して現在の世界があることを歴史より知っていて、また繰り返している。

世間とはそういうものではないでしょうか。

過ちを何度も繰り返していき、一度で全てが分かかってしまっは、こんなつまらない世の中には生まれまた住みたくはありません。

設問 16 を回答するにあたって、重要な事柄ばかりで選択に苦慮しました。

当地方では核家族というか二世帯というか、若者は町に出て行き残るは老人ばかり、あと何年残るか心配である。

特に市が大きくなる必要はない。

特にはないですが、地域により色々あり大変だと日頃より思っています。一人での生活ですので、各家庭との交流にも悩んだりしています。

とても住みやすいです。

本文作成者に注文ですが、設問が抽象的すぎて何を求めているかが分かりにくいものがいくつかある。設問 16 のような作成方法が良いと思われます。特に設問 14 は何を求めているのか実に不明瞭である。

(例) 設問 12 (5) は「はい」「いいえ」で答えやすいが 12 (13) の「分かりやすく」の基準は何か。設問 13 (8) や (11) は主語が誰か分からない(誰にとって誇れるのか)。設問 12 (11) も対象が広すぎて分かりにくい。「文化・芸術」と「郷土の歴史・文化」が並立している。アンケート内容の文章のあいまいさは職員の水準を示していると担当者は認識していただきたいです。

まずは人づくり。人として当たり前前のが当たり前出来る市民、町である。そういう瑞浪市でありたい。

瑞浪市の人口が減少して、寂しく感じています。

瑞浪市の人口減少、周辺地域の過疎化が進む中、瑞浪市の再生を今後どうしていくか、市民・行政の課題である。雇用と地域活性化のために、地場産業の再構築、東海環状道を活かした工場誘致。

瑞浪の暮らしのためにありがとうございます。これからも市民の暮らしを豊かにするためによろしくお願いします。

みずなみはいい町です。ここで生まれてよかった、住んでよかったと思っています。他地域の人も胸を張って紹介しています。先人のご苦勞、行政に携わる人、様々な分野の人のおかげだと感謝して生活しています。

リニアモーター、中央道新幹線が開通した場合の瑞浪市はどのようなメリットがあるか。

私はこの町で生まれ一生どこも出ることなく下沢で一生暮らしましたが、イヤなことはあまり覚えていません。皆様のおかげで幸福で暮らすことができありがたいと思っています。これからもよろしくお願いします。

近い将来に南海トラフ地震が懸念されておりますが、「自分の住むところだけは安全だ」という思いこみも強く、普段から防災意識を高めていく啓発活動が大切だと考えます。

将来の子どもたちのためにも核燃料のない瑞浪になってほしいです。今でも明世にある研究施設が心配です。

資料編

調査票

＜第6次瑞浪市総合計画の策定に向けた市民アンケート調査＞

市民生活の現状についてのアンケート



調査のお願い

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
本市では現在、これからの10年のまちづくりの基本となる新しい総合計画（第6次瑞浪市総合計画）づくりを進めているところです。
第6次瑞浪市総合計画では、まちづくりの進み具合を数値で測るための“ものさし”、いわゆる「指標」を設けます。そして、現状値を踏まえて、将来の目標値を定め、数値の移り変わりを見ていながら、効果の高い施策や事業を展開していきたいと考えています。
この調査は、市民のみなさんの暮らしの現状などを把握するため実施するもので、20歳以上の市民のみなさんの中から無作為に抽出した1,000人を対象に実施します。回答は無記名です。集計結果は統計的に処理し公表させていただきますが、個人が特定されることはありません。ぜひ、みなさんの率直なご意見をお聞かせください。
お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

平成25年8月 瑞浪市長 水野 光二

ご記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名の方が答えられない場合、ご本人に代わってご家族の方がお答えください。
(その場合、「5 あなた(回答者)ご自身について」には回答された方のご記入ください)
- ご回答は設問ごとの指示に従い、番号または文字に○印をつけてください。
- この調査票は、8月30日(金)までにご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れ、ご返函ください。切手は不要です。
- ご不明な点がございましたら、以下の連絡先までお問合せください。
瑞浪市総務部企画政策課
TEL 0572-88-2111 (内線332) FAX 0572-88-8749
E-mail kikaku@city.nizunai.lg.jp

1 あなた(回答者)ご自身について

設問1 あなたの性別は？ ＜1つに○印＞	1. 男性 2. 女性
設問2 あなたの年齢は？ ＜1つに○印＞	1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上
設問3 ご家族の構成は？ ＜1つに○印＞	1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 親子二世帯(二世帯) 4. 親子孫三世帯(三世帯) 5. 兄弟・姉妹 6. その他()
設問4 あなたの職業は？ ＜1つに○印＞	1. 自営業(農漁業等従事者も含む) 2. 会社員等(公務員・会社役員・専門職含む) 3. 学生・専門学校生 4. パート・アルバイト 5. 無職(家事従事者も含む) 6. その他()
設問5 あなたのお住まいの地区は？ ＜1つに○印＞	1. 瑞浪地区 2. 土岐地区 3. 明世地区 4. 稲津地区 5. 陶地区 6. 日吉地区 7. 釜戸地区 8. 大瀬地区
設問6 あなたは瑞浪市に住んで、通算何年になりますか？ ＜1つに○印＞	1. 半年未満 2. 半年以上1年未満 3. 1年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上20年未満 6. 20年以上
設問7 現在、お住まいの住宅の種類は？ ＜1つに○印＞	1. 一戸建て持家 2. 一戸建て借家 3. 分譲マンション 4. 民営賃貸マンション・アパート 5. 住宅・官舎・寮 6. 公営・公団住宅 7. その他()
設問8 【通勤・通学のみ】 あなたの通勤/通学先はどこですか？ ＜1つに○印＞	1. 瑞浪市内 2. 土岐市 3. 多治見市 4. 恵那市 5. 中津川市 6. 豊田市 7. 名古屋圏 8. その他()

1

2 瑞浪市の暮らしやすさについて

設問9 総合的にみて、瑞浪市は住みよいと感じますか？ <1つに○印>

1. 大変住みやすい 2. どちらかといえば住みやすい 3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい 5. 大変住みにくい

設問10 これからも瑞浪市に住み続けたいと思えますか？ <1つに○印>

1. いつまでも住み続けたい 2. 自分住み続けたい
3. できれば他市町村へ移転したい 4. すぐにも他市町村へ移転したい
5. わからない

設問11 瑞浪市の現状について、あなたは総合的にみてどのように感じていますか？ <1つに○印>

1. 満足 2. やや満足 3. ふつう
4. やや不満 5. 不満

2

3 みなさんの暮らしの現状などについて

設問12 日常生活に関する次の各項目について、「はい」または「いいえ」のうち、あなたの状況に**あてはまる方をそれぞれ1つ選んで○印**をつけてください。

(1) あなたは、日頃から健康づくりを実践していますか。	はい	いいえ
(2) あなたは、ごみの4R活動に取り組んでいますか。 ※4R活動とは、Reduce(リデュース)＝減量や資源の節約、Reuse(リデュース)＝ゴミの量を減らす、Recycle(リサイクル)＝資源を再利用する。	はい	いいえ
(3) あなたは、省エネルギー・新エネルギーへの取り組みをしていますか。	はい	いいえ
(4) あなたは、災害・火災・急病などに対する備えをしていますか。	はい	いいえ
(5) あなたは、住宅用火災警報器を設置していますか。	はい	いいえ
(6) あなたは、困りごとを相談できる人や場所がありますか。	はい	いいえ
(7) あなたは、地元の農作物を食べるよう心がけていますか。	はい	いいえ
(8) あなたは、市内の商店街(小規模商店)でよく買い物をしていますか。	はい	いいえ
(9) あなたは、生涯学習(趣味・スポーツを含む)に取り組んでいますか。	はい	いいえ
(10) あなたは、日頃からスポーツや運動に親しんでいますか。	はい	いいえ
(11) あなたは、日頃から文化・芸術や郷土の歴史や文化に親しんでいますか。	はい	いいえ
(12) あなたは、地域活動やボランティア、NPO活動に参加していますか。	はい	いいえ
(13) あなたは、まちの情報を、わかりやすく知ることができますか。	はい	いいえ
(14) あなたは、過去1年間に人権を侵害されたと感じたことがありますか。	はい	いいえ

3

4 まちの現状について

説明 13 まちの現状に関する次の各項目について、あなたのお考えに最も近い番号をそれぞれ1つ選んで○印をつけてください。

	1	2	3	4
(1) 瑞浪市は、地域の支え合いや社会保障が充実しており、安心して暮らせるまちだと思いますか。	1	2	3	4
(2) 瑞浪市は、子どもを産み育てやすいまちだと思いますか。	1	2	3	4
(3) 瑞浪市は、障がい者やその家族が安心して暮らせるまちだと思いますか。	1	2	3	4
(4) 瑞浪市は、高齢者が地域で元気に暮らせるまちだと思いますか。	1	2	3	4
(5) 瑞浪市は、利用しやすい公共交通が整っているまちだと思いますか。	1	2	3	4
(6) 瑞浪市は、犯罪や事故対策がしっかりととられていて、安全で安心なまちだと思いますか。	1	2	3	4
(7) 瑞浪市は、必要な遊歩道が整備され、安全で快適に生活ができていますか。	1	2	3	4
(8) 瑞浪市は、誇りの持てる、魅力あるまちだと思いますか。	1	2	3	4
(9) 瑞浪市は、防災対策等が整い、安心して快適な住環境なまちだと思いますか。	1	2	3	4
(10) 瑞浪市は、水質や緑地により、市内を流れる川、身近な水路がきれいなまちだと思いますか。	1	2	3	4
(11) 瑞浪市は、働きやすいまちだと思いますか。	1	2	3	4
(12) 瑞浪市は、市内の観光資源の魅力が高まっているまちだと思いますか。	1	2	3	4
(13) 瑞浪市は、学校・家庭・地域が連携して子どもの成長と安全を支えているまちだと思いますか。	1	2	3	4
(14) 瑞浪市は、地域での交流や活動が活発に行われているまちだと思いますか。	1	2	3	4
(15) 瑞浪市は、市民ニーズに合った事業が行われ、まちが良くなってきているまちだと思いますか。	1	2	3	4

5 みなさんの幸福度について

説明 14 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれの数字を1つだけ○で囲んでください

とても不幸	0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点	とても幸せ
-------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----	-------

説明 15 幸福度を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 家計の状況 (所得・消費)
2. 就業状況 (仕事の有無・安定)
3. 健康状況
4. 自由な時間
5. 充実した余暇
6. 仕事の充実度
7. 精神的なゆとり
8. 趣味、社会貢献などの生きがい
9. 家族関係
10. 友人関係
11. 職場の人間関係
12. 地域コミュニティとの関係
13. その他 ()

説明 16 瑞浪市民の幸福度を高めるために、瑞浪市が特に重点的に実施すべき事業は何だと思いますか。下記一覧表から5つを選んで番号を記入してください。

1. 地域福祉・社会保障	2. 健康・医療	3. 子育て支援
4. 障がい者福祉	5. 高齢者福祉・介護	6. 子育て支援
安全・安心で人と地域にやさしいまち (生活環境分野)		
7. 環境保全・エネルギー	8. 公共交通	
9. 消防・防災	10. 防犯・交通安全	11. 市民生活
自然と親和した快適で暮らしやすいまち (都市基盤分野)		
12. 道路・河川	13. まちなみ	14. 住環境
15. 上下水道	17. 畜産業	18. 商業
まちの魅力を活かした活力あるまち (産業経済分野)		
19. 工業	20. 観光	
いきいきと学び心豊かに暮らせるまち (生涯学習分野)		
21. 学校教育	22. 社会教育	23. 生涯スポーツ
24. 文化・芸術・文化財		
市民と行政で創造する夢のあるまち (新たなまちづくり)		
25. 協働のまちづくり	26. 情報共有	27. 行政運営
28. 人権尊重社会		

6 瑞浪市のまちづくりについて自由な意見をお聞かせください

説明 17 市民の皆さんの暮らしを豊かにするために、意見や提案(アイデア)、瑞浪市の将来像や夢をお持ちでしたら、是非、お聞かせください。

長時間にわたり、お疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。

締め切りの8月30日(金)までに、ポストにご投函くださるようお願い申し上げます。

